



令和5年度 年度報告

Annual Report FY2023

地方独立行政法人
天王寺動物園 Tennoji Zoo

A photograph of three seals resting on a wooden platform. The seal on the left is looking up and to the left. The seal in the middle is looking directly at the camera. The seal on the right is looking up and to the right. They are all dark brown with lighter patches on their chests. In the background, there is a light-colored building with a window.

天王寺動物園の使命 Our Mission

動物の生態についての市民の理解と関心を深めるとともに、環境保全に関する市民の意識の醸成を図り、もって生物多様性の保全に寄与する。

天王寺動物園のビジョン Our Vision

動物中心の経営を推進することで、世界動物園水族館協会加盟園にふさわしい動物園として、大都市大阪にふさわしい「国際社会に貢献し、世界に誇れる動物園」を目指す。

目次 / Contents

01. みなさまへ	1
02. 令和5年度 トピックス	2
03. 法人の現状	
(1) 法人の概要（令和6年3月31日現在）	3
i 沿革	3
ii 設立に係る根拠法	3
iii 組織図	3
iv 所在地	3
(2) 役員の状況（役職、氏名、任期、経歴）	4
(3) 常勤職員の状況	5
Column 1. 理事長インタビュー	6
(4) 施設一覧	7
i 便益管理施設	7
ii 獣舎施設	8
iii 園内マップ	9
(5) 飼育動物一覧	10
(6) 主な長年飼育動物一覧	15
(7) 希少動物一覧	17
Column 2. ペンギン&アシカワーフについて	19
04. 運営業務	
(1) 寄附収受実績	21
(2) 入園者数	22
(3) 臨時開園等実績概要	23
i 臨時開園実績	23
ii 開園時間延長実績	24
(4) 施設管理概要	25
i 新築工事一覧	25
ii 改修工事一覧	25
(5) 広報・プレスリリース概要	26
i 令和5年度に発行した広報印刷物一覧	26
ii プレスリリース一覧	27
(6) 収益事業概要	28
Column 3. 鳥のセカイについて	29
05. 教育普及活動・研究活動	
(1) 企画展・イベント等	31
i 企画展実施一覧	31
ii 定例イベント実施一覧	32
(2) ディスカバー・プログラム等実施一覧	34
i ディスカバー・プログラム実施状況	34
ii 教材貸出	35
iii 教員研修	35
(3) 実習生・研修生受入状況	36
(4) 主な共同研究	36
(5) その他研究活動・発表等実績	37
(6) 特別イベント実施一覧	39
Column 4. 企業との協賛イベントについて	44
(7) ボランティア団体活動	45
Column 5. 動物の検疫について	47





【資料編】

01. 飼育展示に関する資料

(1) 飼育動物一覧	1
(2) 主な繁殖動物	2
(3) 主な購入動物	2
(4) 譲受動物	3
(5) 譲渡動物	4
(6) 繁殖のための動物貸借一覧	4
(7) 主な長年飼育動物一覧	5
(8) 希少動物一覧	6
(9) 品目別飼料購入量	7
(10) 飼料給与量（主要動物 1 日 1 頭当たり）	8

02. 動物診療に関する資料

(1) 月別診療動物数一覧	9
(2) 月別検疫動物数一覧	9
(3) 臨床検査件数一覧	9
(4) 麻酔銃・吹き矢使用状況一覧	10
(5) 主な死亡動物一覧	11
(6) 主な共同研究	12
(7) その他研究活動・発表等実績	13



みなさまへ



大阪市直営の時代から地方独立行政法人となって3年が経ちました。この間、当初はコロナ禍の中、臨時休園もあり、入園者数は令和3年度が約84万人、令和4年度が約140万人と低迷していましたが、令和5年5月には、新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同じ感染症法上の5類扱いとなり、マスクを着用する方も少なくなり、入園者数も令和5年度は約170万人台まで回復しました。海外からのお客様もほぼコロナ前の状況に戻り、園内にも活気が戻ってきました。

さて、日々の円滑な動物園の運営には優秀な人材が欠かせませんが、地方独立行政法人のメリットの1つとして年間を通して柔軟な職員募集が可能なが挙げられます。今年度も動物飼育専門員3名、事務職2名を採用し、法人職員による雇用形態確立に一步近づきました。

第1期リニューアル工事については、令和5年4月26日に「ペンギンパーク&アシカワーフ」がオープンしました。これは平成7年度策定のZOO21計画からの構想であった海洋ゾーンとして計画されていたもので、海洋ゾーンとして残すは、「(仮称) ホッキョクグマ舎」の完成を待つのみとなりました。

そして、令和5年11月21日には、「鳥のセカイ」がオープンしました。この施設では、黒いステンレスワイヤーで編みこまれたスルーネットを檻に使用し、来園者が鳥類を間近に観察できるよう配慮いたしました。各解説看板は、職員らが会議を重ね、来園者に鳥類の不思議な生態を知っていただけるよう工夫を凝らしました。

10月8日～12日まで第78回世界動物園水族館協会(WAZA)総会がアメリカ合衆国のサンディエゴ動物園で開催されました。過去最大の44ヶ国から300人以上の参加者があり、盛大な会となりました。主な話題としては、①個体群管理目標2027の設定：一定レベル以上の飼育下個体群管理が世界各地の地域協会でも2027年までに達成されること、②倫理規定の改訂：WAZAの4つの基本戦略「保全、持続可能性、動物福祉、保全教育」に沿った内容に改訂すること、③会費制度の改定：小規模な施設の声も運営に反映できる体制とするため、施設規模に応じた年会費に改定すること、という内容でした。当園は、世界に誇れる動物園を目指す中、WAZAの新たな動向は今後も注視していく必要があります。

10月17日、仮チンパンジー舎からチンパンジーの雌のレモンが施設の隙間から逸走してしまうという事故が発生し、ご来園の皆さまおよび地域の皆さまに多大なご心配とご迷惑をお掛けし、この場をお借りして改めてお詫びを申し上げます。事故後は、ただちに施設の修繕を実施し、原因を除去しました。併せて、「猛獣脱出防止及び対策マニュアル」の改訂、全職員への研修を実施し、動物の逸走事故を二度と繰り返さぬよう職員一同気を引き締めて業務に当たっております。

10月27日、28日には、公益社団法人日本動物園水族館協会第23回種保存会議が当園担当で開催され、全国の動物園水族館の希少野生動物の類別事業調整者、種別計画管理者が一堂に会し、生息域外保全の推進、更に進んで生息域内保全への取組、「ワンプランアプローチ」について、熱く議論が交わされました。当園で実施したシンポジウム「動物園水族館でつなぐ命ー自然と共生する世界を目指してー」も沢山の聴衆者の中、先進の事例紹介などがあり、成功裡に終えることが出来ました。

終わりに、地方独立行政法人法に基づき策定された中期目標の達成に向け、中期計画、年度計画を職員が一丸となって着実に実施し、人にも動物にもやさしい動物園を目指すとともに、大都市大阪にふさわしい「国際社会に貢献し、世界に誇れる動物園」となるよう、動物のことを第一に考え、動物福祉を更に推進して参ります。引き続きのご支援・ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和6年3月

園長(理事兼務) 向井 猛

令和5年度 トピックス

4 月 地方独立行政法人として3年目を迎える

新施設”ペンギンパーク&アシカワーフ”のオープンを記念し

大阪市長横山英幸氏、近鉄不動産社長倉橋孝壽氏にご出席いただき記念式典を開催



5 月 世界アシカの日になみカリフォルニアアシカのトレーニングの様子などの動画を YouTube で配信
「社会課題・SDGs ヒント博覧会」を開催

6 月 世界キリンの日特別イベントを開催

7 月 株式会社蓬莱様よりホッキョクグマに氷柱をプレゼント
企画展「戦時中の動物園 ～どうぶつたちのねがい～」を開催



8 月 発泡スチロール協会様よりホッキョクグマにお魚（サケ）をプレゼント
ヨウスコウワニの赤ちゃんが卵から孵化（国内2園目）
チリーフラミンゴ、ベニイロフラミンゴで雛が孵化（当園では9年ぶり）
夏のナイト ZOO 開催

9 月 「動物感謝祭」を開催



10 月 第2回 TenZoo 小学生チャレンジを開催
秋のナイト ZOO 開催

11 月 新施設“鳥のセカイ”がオープン エリアサインの除幕式を開催

12 月 企画展 歴史写真展「天王寺動物園の歴史～109 枚の写真で振り返る～」
を開催



1 月 天王寺税務署とイベントを実施

2 月 職員向けに猛獣脱出に関する安全管理研修を実施
「社会課題・SDGs ヒント博覧会」を再び開催

3 月 「ドリームデイ・アット・ザ・ズー」を開催



法人の現状

(1) 法人の概要

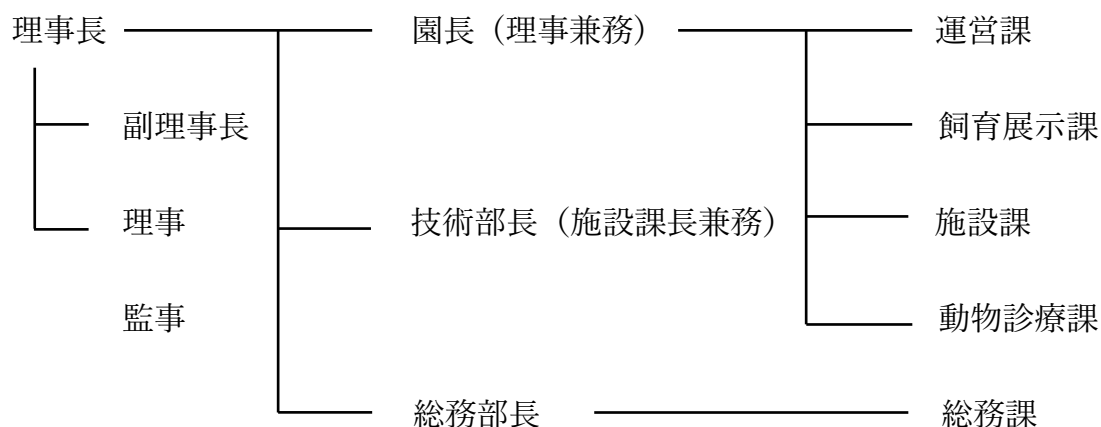
i 沿革

天王寺動物園の前身は、明治 17 年（1884 年）に設置された府立博物場内の付属動物檻（大阪
市中央区本町橋詰町）で、大正 4 年（1915 年）に大阪市立の動物園として現在の天王寺の地で
開園しました。開園当初の敷地面積はわずか 26,025 m²でしたが、その後数回にわたり拡張を繰
り返し、現在では約 110,000 m²の敷地面積を誇る国内でも屈指の都市型動物園となりました。令
和 3 年（2021 年）4 月に国内初の地方独立行政法人の動物園として新たな一歩を踏み出しまし
た。

ii 設立に係る根拠法

地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）

iii 組織図



iv 所在地

大阪市天王寺区茶臼山町 1 - 1 0 8



(2) 役員の状況（役職、氏名、任期、経歴）

<令和6年3月31日現在>

役職	氏名	任期	経歴
理事長	山中 諄 やまなか まこと	自 令和3年4月1日 至 令和7年3月31日 (4年)	昭和40年 南海電気鉄道株式会社入社 平成13年 南海電気鉄道株式会社代表取締役社長 平成19年 南海電気鉄道株式会社代表取締役会長兼CEO 平成27年 南海電気鉄道株式会社取締役会長 平成29年 南海電気鉄道株式会社取締役相談役 令和1年 南海電気鉄道株式会社特別顧問（現任） 令和3年 地方独立行政法人天王寺動物園 理事長（現任）
副理事長	野村 俊明 のむら としあき	自 令和3年4月1日 至 令和7年3月31日 (2年)	昭和59年 大阪市役所入庁 平成6年 収入役室出納課主査 平成9年 建設局管理部庶務課計理係長 平成13年 建設局管理部庶務課長代理 平成16年 建設局管理部監理団体担当課長 平成23年 西淀川区長 平成25年 こども青少年局青少年担当部長 平成29年 都市計画局理事 平成31年 建設局理事 令和3年 地方独立行政法人天王寺動物園 副理事長（現任）
園長 (理事兼務)	向井 猛 むかい たけし	自 令和3年4月1日 至 令和7年3月31日 (2年)	昭和60年 札幌市役所入庁 円山動物園飼育職員・臨床獣医師 平成20年 円山動物園飼育展示課飼育展示二係長 平成21年 円山動物園飼育展示課飼育展示一係長 平成24年 札幌市動物管理センター所長 平成28年 札幌市環境都市推進部環境管理担当課長 令和3年 地方独立行政法人天王寺動物園 園長（現任）

監事	吉田 恭子 よしだ やすこ	自 令和3年4月1日 至 令和6年度の財務諸 表承認日	平成12年 朝日監査法人（現・有限責任あずさ監査 法人）大阪事務所入所 平成16年 公認会計士登録 平成17年 税理士登録 吉田公認会計士事務所開設 平成24年 大阪市建設局 道頓堀川水辺空間利活用検討会 有識者委員（現任） 平成31年 大阪有機化学工業株式会社 社外監査役（現任） 令和3年 米国公認会計士（ワシントン州）登録 エスベック株式会社社外監査（現任） 地方独立行政法人天王寺動物園監事（現任） 令和5年 エスベック株式会社 社外取締役 （監査等委員）（現任） 令和6年 大阪有機化学工業株式会社社外取締役 （監査等委員）（現任）
----	------------------	-----------------------------------	---

（３）常勤職員の状況 ＜令和6年3月31日現在＞

常勤職員は、令和5年度末現在、75人であり、平均年齢は42歳となっている。このうち、大阪市からの出向者は10人、令和6年3月31日退職者は1人であった。

Column 1. 理事長インタビュー

地方独立行政法人天王寺動物園は、動物園としては全国初の地方独立行政法人として、令和3年4月1日に発足し早くも3年が経ちました。新たな体制のもと、動物福祉を柱とし、職員が一丸となって取り組んできた結果、新施設のオープンや動物福祉の充実など少しずつ成果として表れてきていると実感しております。

令和5年度は、4月に新施設「ペンギンパーク&アシカワーフ」をオープンできたことに加え、5月には新型コロナウイルス感染症の感染法上の5類移行による外出自粛規制の緩和、11月には新施設「鳥のセカイ」のオープンもあり、前年度以上に多くのお客様をお迎えすることができました。園内を見渡せば、遠足で来園されたお子様、休日を楽しく過ごされているご家族連れ、さらには多くのインバウンドによる来園者と非常に多様なお客様で賑わっており、穏やかな日常が戻ってきたと実感しております。

そのような中、10月にはチンパンジーの園内逸走という事故を発生させてしまい、来園者の皆さま、地域の皆さまに多大なるご迷惑をおかけしました。今一度、この場をお借りしてお詫び申し上げます。事故後、法人を挙げてなぜこのような事故が起きてしまったのかについての原因究明を行い、再発防止策を練り、「猛獣脱出防止及び対策マニュアル」の改訂、全職員へあらためて研修を実施するなど、二度とこのような動物の逸走を起さぬよう、職員一人一人がより一層気を引き締めて業務に当たっております。今後も、天王寺動物園の職員としての自覚と責任を持って職務に当たり、お客様、地域の皆さま、そして動物・職員の安全を第一に考え、その安全を礎としてさらに魅力ある動物園を築いてまいります。

最後に、来る令和7年1月1日には天王寺動物園開園110年を迎えます。これもひとえに、これまで多くの方々にお支えいただいた賜物と感謝しております。これからも職員一同ワンチームでお客様をはじめ、地域の皆さまとともに歩んでまいります。

令和6年3月

理事長 山中 諄

(4) 施設一覧

i 便益管理施設

【凡例】

W：木造 S：鉄骨造

RC：鉄筋コンクリート造

1：1階建 2：2階建 B：地下

施設名	構造	階数	規模(㎡)	備考
レクチャールーム	RC	1	428.30	
新世界ゲート	RC	1	401.01	
動物園協会事務所	S	2	370.98	
アイファ横電気室	S	1	67.72	
教育普及関連及び休憩施設	RC	1	1205.08	
旧飼育調理室	S	2	259.47	
北園倉庫（1）	S	1	106.86	
北園倉庫（2）	S	1	126.47	
車庫	S	1	31.29	
倉庫（本園作業所北）	S	2	659.00	
検疫棟（旧一時収容棟）	S	1	31.92	
動物病院・飼育調理室	S	2	612.91	
動物一時収容施設	S	2	213.84	
危険物倉庫	CB	1	31.20	
新倉庫	RC	1	179.06	
てんしばゲート	S	1	51.27	
天王寺動物園事務所	RC	B-1	1255.05	
新世界ゲート北便所	CB	1	13.74	
フラミンゴ舎横便所	RC	1	56.12	
デッキ下便所	RC	1	42.60	
新世界ゲート便所	RC	1	50.01	
野外ステージ横便所（こどもトイレ）	RC	1	54.66	
オオカミ舎横便所	RC	1	37.56	
ハイエナ横便所	RC	2	115.20	
合計			6401.32	

ii 獣舎施設

【凡例】

W：木造 S：鉄骨造

RC：鉄筋コンクリート造

1：1階建 2：2階建 B：地下

施設名	構造	階数	規模(m ²)	備考
ホッキョクグマ舎	RC	1	70.44	2棟
クマ舎	RC	1	91.71	
ゾウ畜舎	RC	2	671.72	
仮チンパンジー舎	RC	1	124.70	
ペンギン舎	RC	1	130.68	
コウノトリ舎	CB	1	13.88	
夜行性動物舎	RC	1	539.46	
ヒヒハウス・サルアパート	RC	1	345.91	
シカ舎	W	1	19.44	
鳥の楽園	S	1	276.88	
旧コアラ館	RC	2	939.41	
チンパンジー舎	RC	2	313.02	改修中
は虫類生態館（アイファア）	RC	B-2	2527.27	
カバ舎	RC	1	624.18	
キジ舎	S	1	49.97	
サイ舎	RC	1	272.48	
ツル舎（新）	CB	1	7.46	
旧トラ・ライオン舎	RC	1	73.41	
旧シマウマ舎	RC	1	95.67	
猛禽舎	CB	1	78.50	
小型ネコ舎	RC	1	62.81	
ヒョウ舎	RC	1	100.35	
レッサーパンダ舎	RC	1	94.44	
オオカミ舎	RC	1	210.50	
草食動物舎	RC	1	201.00	
キリン舎	RC	2	416.32	
肉食動物舎	RC	1	273.46	
新トラ舎	RC	1	157.60	
ふれんどしっぷガーデン	RC・S・W	1	595.88	
ペンギンパーク&アシカワーフ	RC	2	904.74	
鳥のセカイ	S	1	406.80	
合計			10690.09	



(5) 飼育動物一覧

<令和6年3月31日現在>

No	学名 zoological name	種名 specific name	飼育個体数 reading numbers
1	<i>Scolopendra subspinipes mutilans</i>	トビズムカデ	—
2	<i>Trypoxylus dichotomus septentrionalis</i>	カブトムシ	—
3	<i>Prosopocoilus inclinatus</i>	ノコギリクワガタ	—
4	<i>Dorcus rectus</i>	コクワガタ	—
5	<i>Hydrophilus affinis</i>	コガムシ	—
6	<i>Cybister chinensis</i>	ゲンゴロウ	—
7	<i>Lethocerus deyrollei</i>	タガメ	—
8	<i>Diplonychus japonicus</i>	コオイムシ	—
9	<i>Laccotrephes japonensis</i>	タイコウチ	—
10	<i>Ranatra chinensis</i>	ミズカマキリ	—
11	<i>Protopterus aethiopicus aethiopicus</i>	スペックルベリードラングフィッシュ	—
12	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	—
13	<i>Gnathopogon elongatus elongatus</i>	タモロコ	—
14	<i>Zacco platypus</i>	オイカワ	—
15	<i>Zacco temminckii</i>	カワムツ	—
16	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	—
17	<i>Oncorhynchus masou ishikawae</i>	アマゴ	—
18	<i>Salvelinus leucomaenis japonicus</i>	ヤマトイワナ	—
19	<i>Oreochromis niloticus niloticus</i>	ナイルティラピア	—
20	<i>Andrias japonicus</i>	オオサンショウウオ	2
21	<i>Cynops pyrrhogaster</i>	アカハライモリ	11
22	<i>Xenopus laevis</i>	アフリカツメガエル	6
23	<i>Bufo japonicus japonicus</i>	ニホンヒキガエル	5
24	<i>Bufo torrenticola</i>	ナガレヒキガエル	4
25	<i>Ceratophrys cranwelli</i>	クランウェルツノガエル	1
26	<i>Litoria caerulea</i>	イエアメガエル	3
27	<i>Centrolenella sp.</i>	アマガエルモドキ <i>Centrolenella</i> 属の一種	1
28	<i>Pogona vitticeps</i>	フトアゴヒゲトカゲ	1
29	<i>Furcifer pardalis</i>	パンサーカメレオン	1
30	<i>Iguana iguana</i>	グリーンイグアナ	3
31	<i>Gekko gecko</i>	トッケイヤモリ	3
32	<i>Uroplatus lineatus</i>	スジヘラオヤモリ	1
33	<i>Eublepharis macularius</i>	ヒョウモントカゲモドキ	1
34	<i>Hemitheconyx caudicinctus</i>	ニシアフリカトカゲモドキ	1
35	<i>Tupinambis rufescens</i>	レッドテグー	1

(1/5)

No	学名 zoological name	種名 specific name	飼育個体数 reading numbers
36	<i>Tiliqua gigas</i>	オオアオジタトカゲ	1
37	<i>Tiliqua scincoides intermedia</i>	キタアオジタトカゲ	1
38	<i>Plestiodon japonicus</i>	ニホントカゲ	1
39	<i>Heloderma suspectum</i>	アメリカドクトカゲ	1
40	<i>Varanus beccarii</i>	クロホソオトカゲ	1
41	<i>Varanus macraei</i>	アオホソオトカゲ	3
42	<i>Varanus niloticus</i>	ナイルオトカゲ	1
43	<i>Varanus prasinus</i>	ミドリホソオトカゲ	1
44	<i>Varanus rosenbergi</i>	ローゼンバーグオトカゲ	1
45	<i>Varanus salvator</i>	ミズオトカゲ	1
46	<i>Shinisaurus crocodilurus</i>	チュウゴクワニトカゲ	41
47	<i>Morelia viridis</i>	ミドリニシキヘビ	3
48	<i>Python bivittatus</i>	ビルマニシキヘビ	1
49	<i>Python regius</i>	ボールニシキヘビ	5
50	<i>Eryx colubrinus</i>	ナイルスナボア	4
51	<i>Elaphe climacophora</i>	アオダイショウ	5
52	<i>Lampropeltis californiae</i>	カリフォルニアキングヘビ	1
53	<i>Pantherophis guttatus</i>	アカダイショウ	5
54	<i>Alligator mississippiensis</i>	ミシシッピーワニ	2
55	<i>Alligator sinensis</i>	ヨウスコウワニ	7
56	<i>Chelodina novaeguineae</i>	ニューギニアナガクビガメ	1
57	<i>Chelydra serpentina</i>	カミツキガメ	2
58	<i>Macrolemys temminckii</i>	ワニガメ	4
59	<i>Carettochelys insculpta</i>	スッポンモドキ	2
60	<i>Pelodiscus sinensis</i>	ニホンスッポン	2
61	<i>Chinemys reevesii</i>	クサガメ	9
62	<i>Geoclemys hamiltonii</i>	ハミルトンガメ	3
63	<i>Kachuga tecta</i>	インドセタカガメ	1
64	<i>Mauremys japonica</i>	ニホンイシガメ	61
65	<i>Mauremys mutica</i>	ミナミイシガメ (シロイシガメ)	1
66	<i>Terrapene carolina carolina</i>	トウブハコガメ	6
67	<i>Terrapene carolina triunguis</i>	ミツユビハコガメ	2
68	<i>Trachemys scripta elegans</i>	ミシシippiaカミミガメ	8
69	<i>Geochelone elegans</i>	インドホシガメ	13
70	<i>Geochelone gigantea</i>	アルダブラゾウガメ	2
71	<i>Geochelone pardalis</i>	ヒョウモンガメ	5
72	<i>Geochelone radiata</i>	ハウシャガメ	15

No	学名 zoological name	種名 specific name	飼育個体数 reading numbers
73	<i>Malacochersus tornieri</i>	パンケーキリクガメ	2
74	<i>Testudo horsfieldii</i>	ホルスフィールドリクガメ	2
75	<i>Dromaius novaehollandiae</i>	エミュー	3
76	<i>Apteryx mantelli</i>	キタジマキーウィ	2
77	<i>Numida meleagris domestic</i>	ホロホロチョウ	7
78	<i>Acryllium vulturinum</i>	フサホロホロチョウ	1
79	<i>Tragopan satyra</i>	ヒオドシジュケイ	2
80	<i>Tragopan temminckii</i>	ベニジュケイ	2
81	<i>Lophophorus impejanus</i>	ニジキジ	1
82	<i>Gallus gallus domestic</i>	ニワトリ	1
83	<i>Lophura edwardsi</i>	コサンケイ	13
84	<i>Phasianus versicolor</i>	ニホンキジ	2
85	<i>Polyplectron napoleonis</i>	パラワンコクジャク	2
86	<i>Anser cygnoides</i>	サカツラガン	1
87	<i>Alopochen aegyptiaca</i>	エジプトガン	4
88	<i>Aix galericulata</i>	オシドリ	92
89	<i>Anas falcata</i>	ヨシガモ	4
90	<i>Anas platyrhynchos platyrhynchos</i>	マガモ	45
91	<i>Anas zonorhyncha</i>	カルガモ	30
92	<i>Aythya fuligula</i>	キンクロハジロ	2
93	<i>Spheniscus humboldti</i>	フンボルトペンギン	55
94	<i>Phoenicopterus ruber</i>	ベニイロフラミンゴ	9
95	<i>Phoenicopterus chilensis</i>	チリーフラミンゴ	27
96	<i>Phoeniconaias minor</i>	コフラミンゴ	10
97	<i>Ciconia ciconia</i>	シュバシコウ	11
98	<i>Ciconia boyciana</i>	ニホンコウノトリ	2
99	<i>Leptoptilos crumenifer</i>	アフリカハゲコウ	2
100	<i>Threskiornis melanocephalus</i>	クロトキ	18
101	<i>Gorsachius goisagi</i>	ミゾゴイ	1
102	<i>Nycticorax nycticorax</i>	ゴイサギ	64
103	<i>Ardea cinerea jouyi</i>	アオサギ	24
104	<i>Egretta garzetta</i>	コサギ	20
105	<i>Phalacrocorax carbo</i>	カワウ	26
106	<i>Cathartes burrovianus</i>	キガシラコンドル	1
107	<i>Vultur gryphus</i>	コンドル	2
108	<i>Aquila nipalensis</i>	ソウゲンワシ	1
109	<i>Aquila chrysaetos japonica</i>	ニホンイヌワシ	2

No	学名 zoological name	種名 specific name	飼育個体数 reading numbers
110	<i>Haliaeetus albicilla</i>	オジロワシ	1
111	<i>Falco cherrug</i>	セーカーハヤブサ	1
112	<i>Balearica regulorum</i>	ホオジロカンムリヅル	3
113	<i>Grus leucogeranus</i>	ソデグロヅル	3
114	<i>Grus antigone</i>	オオヅル	1
115	<i>Grus antigone antigone</i>	シロエリオオヅル	1
116	<i>Grus virgo</i>	アネハヅル	2
117	<i>Grus japonensis</i>	タンチョウ	2
118	<i>Grus monacha</i>	ナベヅル	4
119	<i>Grus nigricollis</i>	オグロヅル	2
120	<i>Himantopus mexicanus</i>	クロエリセイタカシギ	1
121	<i>Larus crassirostris</i>	ウミネコ	1
122	<i>Eolophus roseicapilla</i>	モモイロインコ	4
123	<i>Cacatua galerita eleonora</i>	アルーキパタン	1
124	<i>Bubo scandiacus</i>	シロフクロウ	2
125	<i>Bubo bubo</i>	ワシミミズク	1
126	<i>Strix uralensis</i>	フクロウ	1
127	<i>Pulsatrix perspicillata</i>	メガネフクロウ	1
128	<i>Dacelo novaeguineae</i>	ワライカワセミ	2
129	<i>Petaurus breviceps</i>	フクロモモンガ	1
130	<i>Bettongia penicillata</i>	フサオネズミカンガルー	2
131	<i>Echinops telfairi</i>	ヒメハリテンレック	4
132	<i>Varecia variegata</i>	クロシロエリマキキツネザル	3
133	<i>Nycticebus pygmaeus</i>	レッサースローロリス	2
134	<i>Galago senegalensis</i>	ショウガラゴ	1
135	<i>Cebus apella</i>	フサオマキザル	2
136	<i>Cercopithecus neglectus</i>	ブラッザグエノン	1
137	<i>Chlorocebus aethiops</i>	グリベットモンキー	1
138	<i>Macaca fascicularis</i>	カニクイザル	1
139	<i>Macaca nemestrina</i>	ミナミブタオザル	1
140	<i>Macaca silenus</i>	シシオザル	3
141	<i>Mandrillus leucophaeus</i>	ドリル	1
142	<i>Trachypithecus francoisi</i>	フランソワルトン	4
143	<i>Symphalangus syndactylus</i>	フクロテナガザル	4
144	<i>Pan troglodytes</i>	チンパンジー	6

(4/5)

No	学名 zoological name	種名 specific name	飼育個体数 reading numbers
145	<i>Micromys minutus</i>	カヤネズミ	14
146	<i>Cavia porcellus</i>	テンジクネズミ	43
147	<i>Dolichotis patagonum</i>	マーラ	1
148	<i>Hippopotamus amphibius</i>	カバ	3
149	<i>Giraffa camelopardalis</i>	キリン	2
150	<i>Taurotragus oryx</i>	エランド	1
151	<i>Capra hircus domestic</i>	ヤギ	2
152	<i>Ovis aries aries corriedale</i>	ヒツジ	7
153	<i>Ovis aries musimon</i>	ムフロン	2
154	<i>Panthera leo</i>	ライオン	3
155	<i>Panthera onca</i>	ジャガー	2
156	<i>Paguma larvata</i>	ハクビシン	2
157	<i>Helogale parvula</i>	コビトマングース	2
158	<i>Crocuta crocuta</i>	ブチハイエナ	3
159	<i>Canis lupus chanco</i>	チュウゴクオオカミ	7
160	<i>Nyctereutes procyonoides viverrinus</i>	ホンドタヌキ	5
161	<i>Helarctos malayanus</i>	マレーグマ	1
162	<i>Tremarctos ornatus</i>	メガネグマ	1
163	<i>Ursus maritimus</i>	ホッキョクグマ	1
164	<i>Meles anakuma</i>	アナグマ	2
165	<i>Potos flavus</i>	キンカジュー	2
166	<i>Ailurus fulgens refulgens</i>	シセンレッサーパンダ	4
167	<i>Zalophus californianus</i>	カリフォルニアアシカ	5
168	<i>Equus burchellii boehmi</i>	グラントシマウマ	1
169	<i>Equus caballus caballus noma</i>	ウマ(ノマウマ)	1
170	<i>Diceros bicornis michaeli</i>	ヒガシクロサイ	2
171	<i>Rousettus aegyptiacus</i>	エジプトルーセットオオコウモリ	117

(注) 魚類・無脊椎動物は計数せず

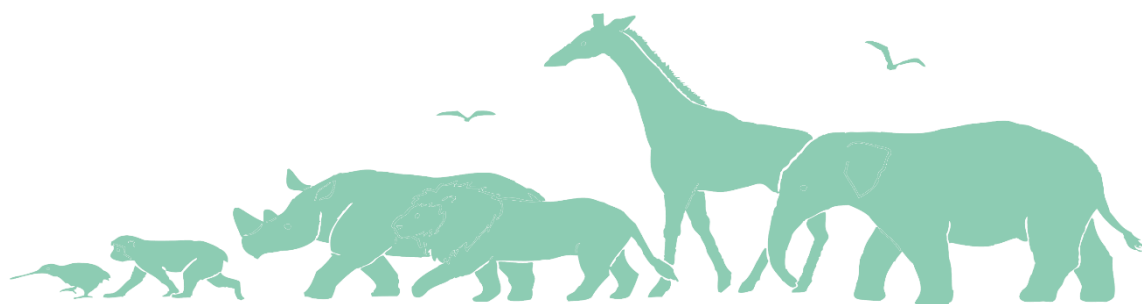
(5 / 5)

(6) 主な長年飼育動物一覧

【飼育中個体】

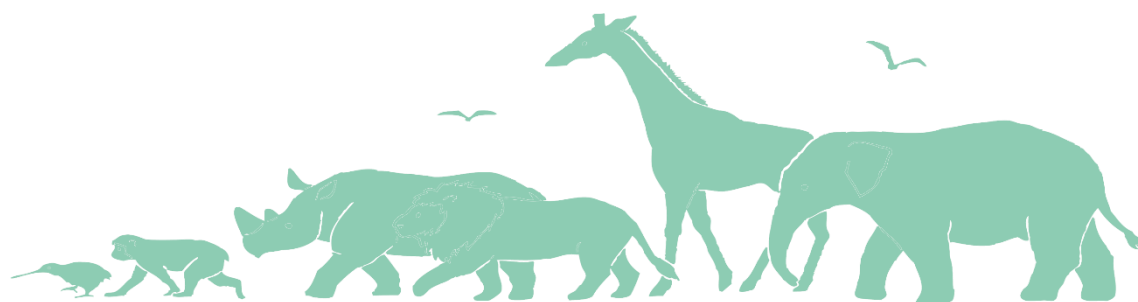
<令和6年3月31日現在>

動物種	性別	愛称	生年月日	年齢	高齢ランク・平均寿命	長寿表彰
ワニガメ	オス	ジョー	1970/1/15	54	1970/1/15 入園 生年月日不明	2014
チリーフラミンゴ	メス	-	1976/1/1	48	※1976 年以前に入園 25～50 年	2015
アンデスコンドル	オス	ウォーレス	1978/5/4	45	国内 3 位 50～60 年	2018
アンデスコンドル	メス	フレアー	1980/5/3	43	国内 5 位 50～60 年	
キーウィ	オス	ジュン	1982/1/1	42	国内当園のみ飼育 国内 1 位 40 年	
キーウィ	メス	プクヌイ	1988/10/29	35	国内当園のみ飼育 国内 2 位 40 年	
オグロゾル	オス	ヤブサメ	2004/7/16	19	国内 3 位 20～30 年	
フンボルトペンギン	メス	-	2001/1/29	23	飼育下寿命 20～25 年	
チンパンジー	メス	プテリ	1982/12/12	41	飼育下寿命 40 年	
チンパンジー	オス	リッキー	1983/2/9	41	飼育下寿命 40 年	
プタオザル	メス	キキ	1983/6/12	40	20～30 年	2016
ドリル	オス	ドン	1996/4/9	27	国内 1 頭 25～30 年	
メガネグマ	メス	プッペ	1993/1/19	31	国内 2 位 20～25 年	
ブチハイエナ	メス	愛	2001/1/1	23	国内 3 位 2003/3/11 入園 生年月日推定	
カバ	オス	テツオ	1983/10/10	40	国内 7 位 飼育下寿命 40～50 年	
ノマウマ	オス	福	1998/2/17	26	飼育下寿命 20 年	



【死亡個体】

動物種	性別	愛称	死亡日	年齢	死亡時高齢ランク	長寿表彰
アジアゾウ	メス	春子	2014/7/30	66	国内 2 位	2014
アジアゾウ	メス	ラニー博子	2018/1/25	48	国内 3 位	2018
ジャガー	オス	ジャガオ	2018/4/18	22	国内 1 位	
コアラ	オス	アルン	2016/3/31	19	国内 1 位	
タンチョウ	メス	キク	2017/11/29	43	推定国内 6 位	
ベンガルヤマネコ	オス	セイ	2018/11/28	16	国内 2 位	
クロサイ	オス	トミー	2018/2/7	36	国内 1 位	
ピューマ	メス	ピコ	2019/12/28	17	国内 1 位	
カリフォルニアアシカ	メス	ウナ子	2019/12/28	33	国内 2 位	
アムールトラ	オス	センイチ	2003/5/26	17	12～18 年 ※国内最高齢オス	
チュウゴクオオカミ	オス	チュンサン	2021/1/14	18	国内当園のみ飼育 国内 1 位 15 年	
フタコブラクダ	オス	ジャック	2021/10/31	29		2020
ニホンジカ	メス	糸つこ	2023/6/10	24	飼育下寿命 15～18 年	
メガネグマ	オス	ダイスケ	2023/12/4	33	国内 1 位 20～25 年	2019



(7) 希少動物一覧

<令和6年3月31日現在>

～評価について～							
特 S : 特別天然記念物該当種		C I : CITES I		JSMP : JAZA 種別計画管理種			
CR : IUCN レッドリスト 深刻な危機		EN : IUCN レッドリスト 危機		VU : IUCN レッドリスト 危急			
学名 zoological name	種名 specific name	特 S	C I	JSMP	CR	EN	VU
<i>Bettongia penicillata</i>	フサオネズミカンガルー		○		○		
<i>Varecia variegata</i>	クロシロエリマキキツネザル		○	○	○		
<i>Nycticebus pygmaeus</i>	レッサースローロリス		○	○		○	
<i>Macaca fascicularis</i>	カニクイザル					○	
<i>Macaca silenus</i>	シシオザル		○	○		○	
<i>Macaca nemestrina</i>	ブタオザル					○	
<i>Mandrillus sphinx</i>	マンドリル		○	○			○
<i>Mandrillus leucophaeus</i>	ドリル		○			○	
<i>Trachypithecus francoisi</i>	フランソワルトン			○		○	
<i>Symphalangus syndactylus</i>	フクロテナガザル		○	○		○	
<i>Pan troglodytes</i>	チンパンジー		○	○		○	
<i>Tremarctos ornatus</i>	メガネグマ		○				○
<i>Ursus maritimus</i>	ホッキョクグマ			○			○
<i>Helarctos malayanus</i>	マレーグマ		○	○			○
<i>Ailurus fulgens styani</i>	シセンレッサーパンダ		○	○		○	
<i>Panthera onca</i>	ジャガー		○				
<i>Panthera leo</i>	ライオン						○
<i>Zalophus californianus</i>	カリフォルニアアシカ			○			
<i>Diceros bicornis michaeli</i>	ヒガシクロサイ		○	○	○		
<i>Hippopotamus amphibius</i>	カバ						○
<i>Giraffa camelopardalis</i>	キリン			○			○
<i>Apteryx mantelli</i>	キタジマキーウィ						○
<i>Spheniscus humboldti</i>	フンボルトペンギン		○	○			○
<i>Ciconia boyciana</i>	ニホンコウノトリ	○	○	○		○	
<i>Vultur gryphus</i>	コンドル		○	○			○
<i>Haliaeetus albicilla</i>	オジロワシ		○	○			
<i>Aquila chrysaetos japonica</i>	ニホンイヌワシ			○			
<i>Falco cherrug</i>	セーカーハヤブサ					○	
<i>Anser cygnoides</i>	サカツラガン					○	
<i>Anser erythropus</i>	カリガネ						○
<i>Lophophorus impejanus</i>	ニジキジ		○				
<i>Lophura edwardsi</i>	コサンケイ		○	○	○		
<i>Polyplectron napoleonis</i>	バラワンコクジャク		○				○
<i>Balearica regulorum</i>	ホオジロカンムリヅル					○	

(1/2)

～評価について～

特 S : 特別天然記念物該当種

C I : CITES I

JSMP : JAZA 種別計画管理種

CR : IUCN レッドリスト 深刻な危機

EN : IUCN レッドリスト 危機

VU : IUCN レッドリスト 危急

学名 zoological name	種名 specific name	特 S	C I	JSMP	CR	EN	VU
<i>Grus antigone</i>	オオヅル						○
<i>Grus monacha</i>	ナベヅル		○				○
<i>Grus japonensis</i>	タンチョウ	○	○				○
<i>Grus nigricollis</i>	オグロヅル		○				
<i>Grus leucogeranus</i>	ソデグロヅル		○		○		
<i>Bubo scandiacus</i>	シロフクロウ						○
<i>Macroclmys temminckii</i>	ワニガメ						○
<i>Pelodiscus sinensis</i>	ニホンスッポン						○
<i>Chinemys reevesii</i>	クサガメ					○	
<i>Geoclemys hamiltonii</i>	ハミルトンガメ		○			○	
<i>Kachuga tecta</i>	インドセタカガメ		○				○
<i>Mauremys mutica</i>	ミナミイシガメ				○		
<i>Terrapene carolina carolina</i>	トウブハコガメ						○
<i>Geochelone elegans</i>	インドホシガメ		○				○
<i>Geochelone gigantea</i>	アルダブラゾウガメ						○
<i>Geochelone radiata</i>	ハウシャガメ		○	○	○		
<i>Malacochersus tornieri</i>	パンケーキリクガメ		○		○		
<i>Testudo horsfieldii</i>	ホルスフィールドリクガメ						○
<i>Alligator sinensis</i>	ヨウスコウワニ		○	○	○		
<i>Varanus macraei</i>	アオホソオトカゲ					○	
<i>Shinisaurus crocodilurus</i>	チュウゴクワニトカゲ		○			○	
<i>Python bivittatus</i>	ビルマニシキヘビ						○
<i>Carettochelys insculpta</i>	スッポンモドキ						○
<i>Platysternon megacephalum megacephalum</i>	チュウゴクオオアタマガメ		○		○		
<i>Andrias japonicus</i>	オオサンショウウオ	○	○	○			○

(2/2)

Column 2. ペンギンパーク & アシカワーフについて

【施設の特徴】

「ペンギンパーク & アシカワーフ」は、大阪市にて設計・施工した獣舎施設です。

天王寺動物園 101 計画（平成 28 年 10 月）において策定された「海洋動物ゾーン」の施設として、以前はニホンザルやフクロウの飼育エリア、トイレや売店・食堂があった場所に新しく整備され、令和 5 年 4 月 26 日にオープンしました。「ペンギンパーク & アシカワーフ」では、飼育するフンボルトペンギンの生息地である南米・チリから、カリフォルニアアシカが暮らす北アメリカ・カリフォルニアまで楽しめる「海洋動物に出会う、太平洋縦断の旅」をテーマとしています。

これまでは見るできなかった水中の様子を眺めるプールを設置したり、海洋動物が暮らす海洋環境の現状や海を守るための啓発サインを工夫するなど、施設として主に 5 つの特徴があります。

特徴 1. 環境エンリッチメント

飼育動物（フンボルトペンギン、カリフォルニアアシカ）の”幸福な暮らし”を実現するための工夫として、生息環境に近い水環境を再現し、野生本来の行動を引き出す仕掛け（現地の海岸を模した擬岩など）を設けています。また、洞窟や壁際など、動物たちが隠れられる場所を設け、行動の選択肢を増やしています。



特徴 2. ペンギンの丘（フンボルトペンギン）

ペンギンたちが自由に動き回って過ごすことができる丘を新しく設置し、野生下でのグアノ層（ペンギンや海鳥などの糞が長期間積み重なってできた地層）の環境を再現しています。このペンギンの丘には、営巣（巣作り）できる擬岩模型の巣穴を複数設置しています。



特徴 3. 海流ビュー

ペンギンのプールでは、造波装置を設置して波を発生させ、自然の水環境を再現しています。活発に泳ぎまわるフンボルトペンギンの姿をアクリルガラス越しに見ることができます。



アシカのプールでは、岩のトンネルを設けるなど、自由に回遊し優雅に泳ぐカリフォルニアアシカの姿を見ることができます。また、各プールの水は循環装置によるろ過を行うなど、水質の保全・節水ができるようにしています。

特徴 4. 漁師の小屋（カリフォルニアアシカ）

カリフォルニアの港町の漁師小屋をイメージした観覧スペースを設けています。現地の様子を再現したサインや小物を設置するなど、漁師小屋の雰囲気の中で、カリフォルニアアシカが陸上で過ごしている様子を間近で見ることができます。



特徴 5. サイン

観覧の途中には、フンボルトペンギンやカリフォルニアアシカの頭部を再現した造形模型を設置し、頭の形や口の中（舌、歯など）を間近で見学することができます。出口付近には、海洋動物が暮らす海を守っていくために私たちが今日からできること（マイボトル・マイバックをしよう、電気はこまめに消そうなど）を啓発する大きな壁面サインを設けています。



【ペンギンパーク&アシカワーフのお披露目まで】

さて、新しく「ペンギンパーク&アシカワーフ」ができたとなると、気になるのは「動物の引っ越し」ではないでしょうか。私たち人の引っ越しも何かと準備が必要なものですが、動物の引っ越しも同じで、ペンギンパーク&アシカワーフをオープンするにあたり、約1年前から準備にとりかかっていた。まずはフンボルトペンギン。小型のケージに入れて、いざ、ペンギンパークへ…。



さてみなさま、「ファーストペンギン」という言葉をご存じでしょうか。集団で行動するペンギンの群れの中から、天敵がいるかもしれない海へ、一番に飛び込む勇敢なペンギンのことをファーストペンギンと呼びます。当園の群れでも若いペンギンは好奇心旺盛な子が多かったため、選ばれし3羽がファーストペンギンとして新しい獣舎へ移動しました。新獣舎では泳いでいる姿を間近に見ていただくことができますが、これは勇敢な彼らによる探索の結果、ガラスにもぶつかることなく優雅に泳ぐ姿をみなさまにお見せできている訳です。

そして、カリフォルニアアシカたちも長年親しんだ獣舎とはお別れし、アシカワーフへ移動です。当時は、メス3頭とオス1頭を同じプールで飼育していたため、それぞれに担当者がつき、個々の能力に合わせて移動に向けてのトレーニングを行ってきました。はじめはケージを見るだけで近づかなくなることも…。この箱は怖くないで！入っても、なーんも心配ないで！と担当者が根気強くアシカたちに刷り込み、最終的には移動箱の扉を閉めても平気になりました。引っ越し当日の様子はテレビ大阪さんに密着取材いただいたのでぜひYouTubeで探してみてください。



さて、オープンから1年が経ったわけですが、オススメはペンギンプールです。水中ビューへ向かうとペンギンたちが縦横無尽に泳ぐ姿をじっくりと観察していただくことができます。以前のペンギンの家では泳いでいるペンギンたちを上から覗くことしかできませんでしたが、ペンギンプールでは水中での行動を観察することができるので、フリッパー（翼）を上手く使って泳ぐ姿も見ることができます。そして、野生本来の行動を引き出すために人工的に波も作っています。波に逆らって泳いでみたり、波に身を委ねてみたり…ペンギンたちの個性あふれる泳ぎにぜひ注目してください。カリフォルニアアシカも以前よりトレーニングの風景を近くで見えていただけるようになり、彼らの能力の高さを実感していただけるはず。プールの広さは以前の獣舎より少し狭くなりましたが、その分深さは以前の獣舎の約3倍に！！こちらでも水中ビューで器用に泳ぐ姿をご覧いただけます。ペンギンパーク&アシカワーフはまだ進化していきますので、これからもお楽しみに！みんな待ってるでー！！



運営業務

(1) 寄附収受実績

令和5年度も個人、企業、協働事業者のみなさまより多くのご寄附をいただきました。また、園内に設置されているライオン募金でも多く募金いただきました。みなさまより賜りましたご寄附・募金は当園飼育動物の福祉向上、域内外保全の推進、園の運営に適切に使わせていただいております。また、令和3年度よりこれまでの天王寺動物園応援団に代わり、新たに始まった天王寺動物園ファンクラブにも引き続き多くの方々にご加入いただき日々ご支援をいただいております。ご寄附・ご支援を賜りましたみなさまに、心よりお礼申し上げます。

【令和5年度全寄附一覧】

<単位：円>

	現金	物品（相当額）	合計
個人	10,746,500	104,950	10,851,450
企業	8,653,699	4,846,342	13,500,041
Amazon ほしいもののリスト	—	342,825	342,825
協働事業	1,956,293	240,000	2,196,293
募金	459,217	—	459,217
合計	21,815,709	5,534,117	27,349,826

【令和5年度 ファンクラブ収入】

<単位：円>

	金額
プレミアム	4,914,000
スマート	265,000
ファンクラブプチ	1,587,500
法人	4,100,000
合計	10,866,500

【企業寄附実例】

寄附企業	物品
象印マホービン株式会社	—
ヒロセ株式会社大阪本店	—

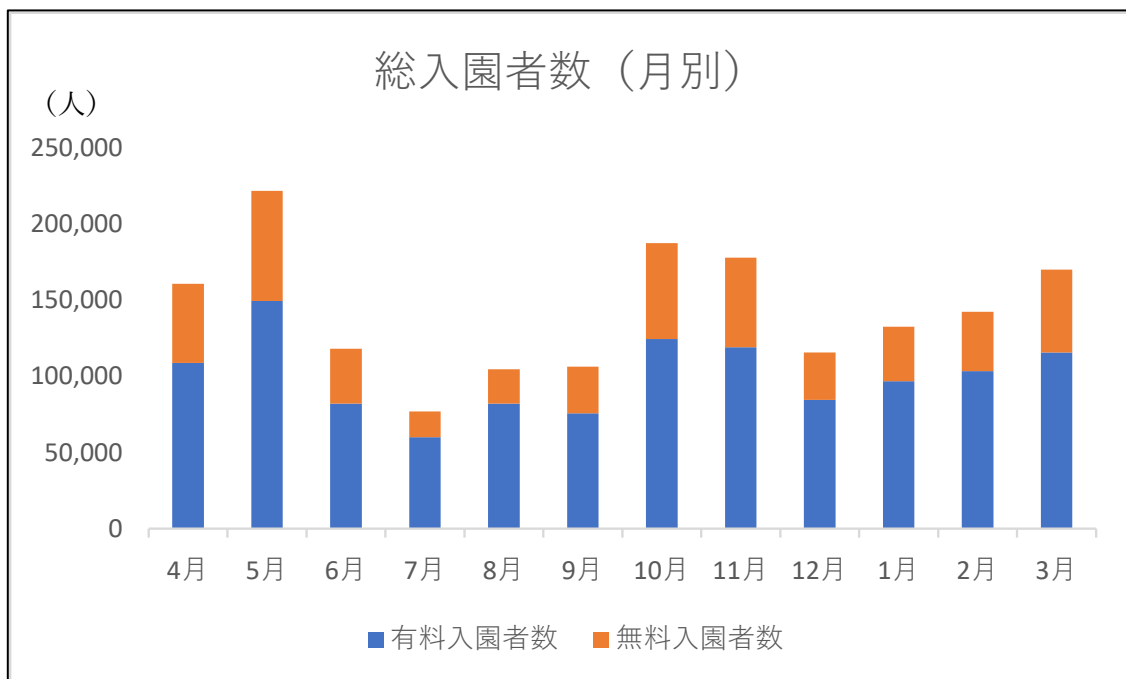
※団体名以外の公表を希望されないため物品については不掲載

(2) 入園者数

【総入園者数（月別）】

<単位：人>

	有料入園者数	無料入園者数	入園者総数
4 月	108,740	52,064	160,804
5 月	149,472	72,349	221,821
6 月	82,152	35,938	118,090
7 月	60,131	16,729	76,860
8 月	82,105	22,480	104,585
9 月	75,831	30,428	106,259
10 月	124,427	62,986	187,413
11 月	118,997	58,810	177,807
12 月	84,483	31,129	115,612
1 月	96,766	35,827	132,593
2 月	103,471	38,902	142,373
3 月	115,564	54,536	170,100
年間	1,202,139	512,178	1,714,317



(3) 臨時開園等実績概要

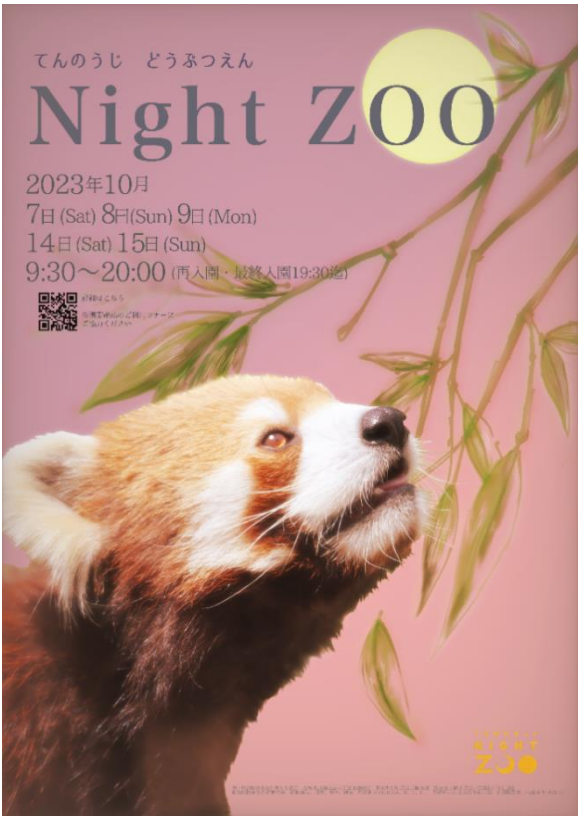
i 臨時開園実績

<単位：人>

実施日	来園者数	備考
令和5年4月3日(月)	4,897	春季休暇に合わせ臨時開園
令和5年5月1日(月)	6,140	GWに合わせ臨時開園
令和5年8月14日(月)	2,482	夏季休暇に合わせ臨時開園
令和6年1月1日(月)	5,463	正月休暇に合わせ臨時開園
令和6年3月25日(月)	1,509	ドリームディアットザズー



<夏のナイト ZOO ポスター>



<秋のナイト ZOO ポスター>

ii 開園時間延長実績

<単位：人>

実施日	延長時間	来園者数*	備考
令和5年5月3日(水)	17時～18時	26,830	春の開園時間延長
令和5年5月4日(木)	17時～18時	27,894	
令和5年5月5日(金)	17時～18時	24,872	
令和5年5月6日(土)	17時～18時	8,398	
令和5年5月7日(日)	17時～18時	752	
令和5年5月13日(土)	17時～18時	5,371	
令和5年5月14日(日)	17時～18時	2,948	
令和5年5月20日(土)	17時～18時	11,477	
令和5年5月21日(日)	17時～18時	13,698	
令和5年5月27日(土)	17時～18時	10,807	
令和5年5月28日(日)	17時～18時	13,770	
令和5年8月11日(金)	17時～21時	9,404	夏のナイト ZOO
令和5年8月12日(土)	17時～21時	8,924	
令和5年8月13日(日)	17時～21時	8,692	
令和5年8月14日(月)	17時～21時	2,482	
令和5年8月19日(土)	17時～21時	9,216	
令和5年8月20日(日)	17時～21時	7,566	
令和5年9月2日(土)	17時～18時	4,417	秋の開園時間延長
令和5年9月3日(日)	17時～18時	4,818	
令和5年9月9日(土)	17時～18時	6,252	
令和5年9月10日(日)	17時～18時	6,173	
令和5年9月16日(土)	17時～18時	5,545	
令和5年9月17日(日)	17時～18時	9,510	
令和5年9月18日(月)	17時～18時	7,528	
令和5年9月23日(土)	17時～18時	10,722	
令和5年9月24日(日)	17時～18時	10,305	
令和5年9月30日(土)	17時～18時	6,995	
令和5年10月7日(土)	17時～20時	16,332	秋のナイト ZOO
令和5年10月8日(日)	17時～20時	6,844	
令和5年10月9日(月)	17時～20時	9,756	
令和5年10月14日(土)	17時～20時	8,385	
令和5年10月15日(日)	17時～20時	17,009	

*来園者数は延長時間帯のみではなく、延長実施日1日の値

(4) 施設管理概要

i 新築工事一覧

件 名	備 考
鳥のセカイ	令和5年11月

ii 改修工事一覧

件 名	備 考
アジアの森改修	令和6年3月
天王寺動物園キリン舎体重計設置その他工事	令和6年3月
天王寺動物園プレハブ冷蔵庫更新工事	令和6年2月
天王寺動物園キリン舎管理室ほか1空調設備工事	令和6年3月
爬虫類生態館オゾン反応処理装置改修工事	令和6年3月
カバ舎水処理設備改修工事（その2）	令和6年3月



<鳥のセカイ パース図>

(5) 広報・プレスリリース概要

i 令和5年度に発行した広報印刷物一覧

名称	発行月	形態	部数	備考
天王寺動物園情報紙『Together』 vol.91	令和5年4月	フリーペーパー	10万部	監修： 地方独立法人天王寺動物園 企画・製作・編集・発行： (株)ウーマンライフ新聞社
天王寺動物園情報紙『Together』 vol.92	令和5年6月	フリーペーパー	10万部	
天王寺動物園情報紙『Together』 vol.93	令和5年8月	フリーペーパー	10万部	
天王寺動物園情報紙『Together』 vol.94	令和5年10月	フリーペーパー	10万部	
天王寺動物園情報紙『Together』 vol.95	令和5年12月	フリーペーパー	10万部	
天王寺動物園情報紙『Together』 vol.96	令和6年2月	フリーペーパー	10万部	
天王寺動物園情報誌『なきごえ』 vol.59-No.2	令和5年4月	雑誌	1,400部	ISSN 0289-8144 編集発行：地方独立行政法人天王寺動物園
天王寺動物園情報誌『なきごえ』 vol.59-No.3	令和5年7月	雑誌	1,400部	
天王寺動物園情報誌『なきごえ』 vol.59-No.4	令和5年10月	雑誌	1,400部	
天王寺動物園情報誌『なきごえ』 vol.60-No.1	令和6年1月	雑誌	1,400部	



<天王寺動物園情報雑誌『なきごえ』 vol.59-No.02~vol.60- No.01>



<天王寺動物園情報紙『Together』 vol.91~vol.96>

ii プレスリリース一覧

No	提供日	提供内容
1	令和5年4月10日	天王寺動物園新施設オープンにかかる報道関係者向け内覧会を開催します
2	令和5年4月10日	新施設「ペンギンパーク＆アシカワーフ」がオープンします
3	令和5年4月12日	「飼育の日」イベントを開催します
4	令和5年5月12日	「はみがきうさぎのカムカムどうぶつえんフェスタ in てんのうじどうぶつえん」を開催します
5	令和5年5月17日	「いきもの みどりつながる・つなげるフェスティバル」を開催します
6	令和5年5月19日	カバのテツオ君と歯みがき教室・スタンプラリーを開催します
7	令和5年6月7日	天王寺動物園のビューマの死亡について
8	令和5年6月15日	映画『トランスフォーマー/ビースト覚醒』公開記念 ビーストキーワードラリーを開催します
9	令和5年6月27日	【事前申込（抽選）制】 イベント「ホッキョクグマに氷柱プレゼント」を実施します
10	令和5年7月13日	「ホッキョクグマにお魚（サケ）プレゼント」を有観客で実施します
11	令和5年7月19日	天王寺動物園で企画展「戦時中の動物園 ～どうぶつたちのねがい～」を開催します
12	令和5年7月24日	天王寺動物園 2023 夏のナイト ZOO を実施します！
13	令和5年7月28日	大阪市とシカゴ（米国）の姉妹都市提携 50 年を記念し天王寺動物園とブルックフィールド動物園が協働事業を行います
14	令和5年8月29日	天王寺動物園でヨウスコウワニの赤ちゃんが生まれました
15	令和5年9月1日	日本赤十字社とのコラボイベント『「みんなでまなぼうさい！」～いのちをまもる。ひと、どうぶつも。～』を開催します
16	令和5年9月4日	第2回 TenZoo 小学生チャレンジを開催します
17	令和5年9月5日	楽しく動物について学べる「バーチャル宝探し」を開催します
18	令和5年9月14日	動物感謝祭を開催します
19	令和5年9月19日	天王寺動物園 2023 秋のナイト ZOO を実施します！
20	令和5年10月2日	「防犯フェスティバル in 天王寺動物園ナイト ZOO」を開催します
21	令和5年10月17日	天王寺動物園のチンパンジー逸走にかかる会見の開催について
22	令和5年10月19日	「はみがきうさぎのカムカムどうぶつえんフェスタ in てんのうじどうぶつえん」を開催します
23	令和5年10月19日	「天王寺動物園で学ぶ SDGzoo」を開催します
24	令和5年10月20日	天王寺動物園×長居植物園コラボスタンプラリーを開催します
25	令和5年10月20日	【事前申込（抽選）制】 「ホッキョクグマ誕生日イベント」を実施します
26	令和5年10月25日	「企画展 ひみつのジュウイ SHOW」を開催します
27	令和5年11月7日	新施設「鳥のセカイ」がオープンします
28	令和5年12月4日	天王寺動物園のメガネグマの死亡について
29	令和5年12月11日	天王寺動物園で企画展 「歴史写真展」を開催します
30	令和5年12月26日	今宮戎神社の福娘から福笹をいただきます
31	令和6年1月9日	天王寺税務署とイベントを実施します
32	令和6年1月29日	天王寺動物園 ドリームデイ・アット・ザ・ズーを実施します
33	令和6年2月16日	天王寺動物園で企画展「生物多様性展 鳥編～なんや、鳥か… なんて言わせない！鳥のフシギ～」を開催します
34	令和6年3月15日	イベント「てんのうじどうぶつえんにはみがきうさぎとロクローがやってくる！」を開催します

(6) 収益事業概要

事業	実施者
てんしばゲートエリア<ZOOQLE>（物販）	民間事業者
サバンナショップ（飲食・物販）	民間事業者
キッチンカー	民間事業者
ベビーカー・ゾウさんバギー貸出、手荷物預かり	民間事業者
ふれんどしっふガーデンイベント	民間事業者
写真機（デッキ下、旧シマウマ舎前）	民間事業者
記念コインメダル製造機（新世界ゲート）	民間事業者
カプセルトイ（てんしばゲート・新世界ゲート・デッキ下）	民間事業者
新世界ゲートエリア<FooZoo、GooZoo>（飲食・物販）	民間事業者
天王寺動物園オンラインショップ	民間事業者
いんどりモール	民間事業者
フェリシモ EC サイト	民間事業者



新世界ゲートエリア<FooZoo、GooZoo>

Column 3. 鳥のセカイについて

【鳥のセカイの特徴】

「鳥のセカイ」は、天王寺動物園が地方独立行政法人化（令和3年4月）後、初めて発注し完成した獣舎施設です。複数の獣舎施設を整備する「第一期リニューアル整備事業」（受注者：株式会社 奥村組）において、新しいホッキョクグマ舎を整備するために移転が必要となった「キジ舎」の移転先として、以前ラクダやカンガルーを飼育していたエリア（サスティナブルガーデン）に新しく整備し、令和5年11月21日にオープンしました。

「鳥のセカイ」では、鳥たちがいろいろな環境に適応し進化してきたことをはじめ、生態や暮らし方などさまざまな鳥の姿や生活について、間近でじっくり観察し学べるような工夫を行うなど、施設として主に3つの特徴があります。

特徴1. 環境エンリッチメント

鳥たちの“幸福な暮らし”を実現するための工夫として、自由に飛んだり、泳いだりできるように、天井を高くしたり、止まり木（擬木）や水槽を設けています。

また、飼育担当者が環境エンリッチメントに取り組めるよう、鳥たちの行動特性や個体の構成に応じて、自然木を設置できる架台をあらかじめ壁面に設けるなど、日々の飼育の中でいろいろな工夫・仕掛けができるようにしています。



特徴2. 間近で観察

鳥たちを間近に観察できるよう、展示場の園路側はすべてネット（網）にしています。このネット（網）は、写真撮影においてネットが目立たなくなる「スルーネット」を採用するなど、鳥たちをわかりやすく撮影できるよう工夫しています。



特徴3. 休憩スポット

鳥たちを観察するだけではなく、ヒナの気持ちになって休憩できる「鳥の巣」を模したスポットを、大小2か所設けています。この鳥の巣の中では、切り株状の腰かけや学習できるサインを設置するなど、休憩時にも楽しめる工夫をしています。

2か所のうちの1つは、車いすやベビーカーが円滑に出入りできるようにするとともに、家族や友人など多人数で楽しめるよう、広い通路幅の確保や鳥の巣自体を大きくするなど、バリアフリーにも配慮しています。



【鳥のセカイの魅力】

天王寺動物園には、「鳥の樂園」という大きな施設があり、その中に入るとたくさんの鳥たちが自由に飛び回る姿を見ることができます。すぐ目の前で巣を作っていたり、時にはフンが落ちてきたり（！）と、鳥たちが住む樂園に入り込んだような感覚になる施設です。

そんな鳥の樂園とは少し違った楽しみ方ができるのが、この「鳥のセカイ」です。“鳥を細部までじっくり観察できる”というのが鳥のセカイの大きな魅力です。そして、鳥たちが作り出す世界観を間近で感じ、鳥たちの魅力をより深く知ってもらえるように世界をカタカナ表記としました。日光の当たり方や季節、繁殖シーズンによって変化する羽の色、初めて見る行動、食べているものなど、ゆっくり見ていただくことで、たくさんの発見がある施設です。



【コサンケイお引越しの様子】

また、鳥の樂園とは異なり、種類や個体を分けて展示しています。同じ種類でも好奇心旺盛な子や、怖がりの子もいるので、種類を分けて飼育することでそれぞれが快適に過ごせる環境を目指しています。隠れ場所や日陰として草木を植えたり、食べ物を隠すため道具を設置したり…と飼育担当者の工夫で日々変化する展示室にもぜひ注目してください。



そして、解説板にも注目！鳥のセカイの特徴である“空”“陸”“水”と多様な場所で生活してきた鳥類の身体に注目し、あし、つばさ、くちばしなどの部分にスポットを当てイラストを用いて説明しています。エリア内には鳥の巣を模した休憩スポットを設置し、ヒナの気持ちになって子育ての工夫やヒミツを探することができます。来園者の興味だけではなく、鳥類の生態についても学べる（詳しくなれる！）工夫もしています。ぜひ、鳥のセカイでお気に入りの鳥や行動を探してあなただけの“推し”を見つけに来てください。

最後にひとつ、鳥のセカイでのお約束。鳥たちを観察するときは静かに観察してあげてください。そうすれば、本来の鳥たちの穏やかな暮らしをのぞき見できるかもしれません。



教育普及活動・研究活動

(1) 企画展・イベント等

i 企画展実施一覧

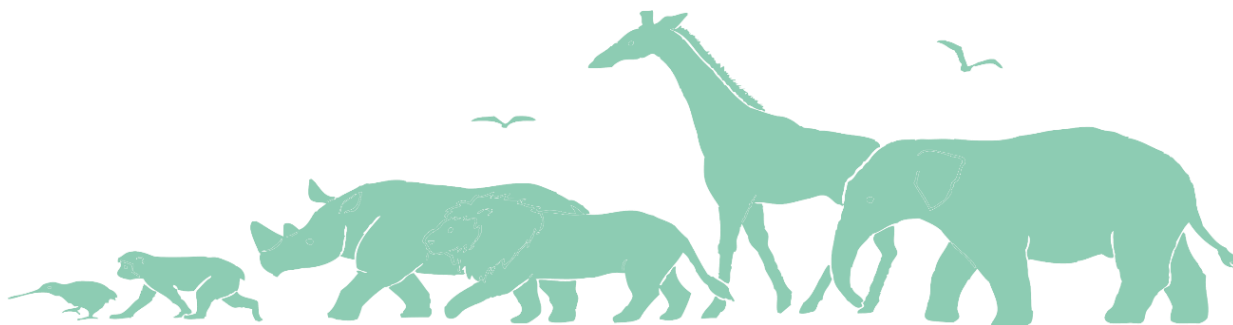
実施期間	企画展名	関連イベント	外部協力施設	来場者数
7月29日 ～8月6日	ほんとに知ってる？身近な生き物たち～見えない？見つからない！？隠れ上手なぼくら～	7月23日：天王寺に Zoo～m in どうぶつとおき話「ほんとに知ってる？身近な生き物たちのほんとの話」 8月5日、6日：「海洋堂がやってくる！フィギュア塗装教室イベント」	大阪 ECO 動物海洋専門学校 株式会社海洋堂	7,641 人
8月11日 ～9月10日	戦時中の動物園 ～どうぶつたちのねがい～	8月13日：講演会「大阪空襲と戦時下の天王寺動物園」 8月13日、26日：読み語り「高校生、子どもたちに絵本読みます。」 8月19日、20日：学芸員実習生企画イベント（企画展関連パネル展示、折り紙イベント） 8月26日：オンライン講演会「ヒロシマの動物園から平和を考える～企画展「ZOO IS THE PEACE」に寄せて」	吹田市立平和祈念資料館 ピースおおさか 広島市安佐動物公園 大阪暁光高等学校	13,507 人
11月3日 ～11月10日	秘密のジュウイ SHOW	11月19日：天王寺に Zoo～m in どうぶつとおき話「動物園の獣医師の仕事」		1,085 人
12月23日 ～1月14日	歴史写真展 天王寺動物園の歴史～109枚の写真で振り返る～	12月28日：ワークショップ「アップサイクルクラフト」 1月14日：園長におまかせ！「天王寺動物園の歴史について」 1月21日：天王寺に Zoo～m in どうぶつとおき話「天王寺動物園の歴史のおはなし」	一般社団法人ガールスカウト大阪府連盟	—
3月12日 ～4月7日	生物多様性展 鳥編「なんや、鳥か…」なんて言わせない！鳥のフシギ	3月16日、17日：ワークショップ「天王寺動物園の動物たちを主人公に！AI とつくる世界に一つだけのオリジナル絵本」 3月24日：ワークショップ「化石（三葉虫）クリーニング」 3月24日：天王寺に Zoo～m in どうぶつとおき話「なんや、鳥か…」なんて言わせない！鳥へのギモンを大解決 3月30日：ワークショップ「昆虫イラスト教室」 3月30日：ワークショップ「段ボールでカブトを作ってみよう！」 4月6日：特別講話「鳥と恐竜」 4月6日：ワークショップ「恐竜フィギュア塗装教室」 4月6日、7日：ワークショップ「魅力よ届け！鳥のあだ名を考える会」	大阪市環境局 大阪府立天王寺高等学校 日本野鳥の会大阪支部 きしわだ自然資料館 沖縄こどもの国 貝塚市立自然遊学館 株式会社海洋堂 株式会社 Learn More 日本紙工株式会社	16,100 人

ii 定例イベント実施一覧

(1) 天王寺に Zoo～m in どうぶつとお話

毎月第3, 4日曜に天王寺動物園の飼育スタッフや獣医師が動物に関するとおきのお話をします。
お話をするスタッフと内容は毎回変わります。

開催日	タイトル
4月16日	動物園の獣医さんのうらばなし
4月23日	ヒツジってどんなどうぶつ？
6月18日	動物をよーく見てみよう～食べものと歯のおはなし～
6月25日	ホッキョクグマのあれこれ
7月16日	にてる？ にてない？ ヘビとトカゲの話
7月23日	ほんとに知ってる？ 身近な生き物たちのほんとの話 (企画展「ほんとに知ってる？ 身近な生き物たち～見えない？ 見つからない！？ 隠れ上手なぼくら～」関連イベント)
8月20日	動物たちのおやすみ事情
8月27日	「鳥の楽園」の生活
9月17日	エンリッチメントってそもそも何だ！
9月24日	鳥の魅力を大紹介！
10月15日	動物園で起きた災害とその対策について
10月22日	アフリカ大地溝帯のカバと動物園
11月19日	動物園の獣医師の仕事 (企画展「秘密のジュウイ SHOW」関連イベント)
11月26日	テンジクネズミの名前の不思議とペットを迎えるということ
12月17日	川の王さま～オオサンショウウオ
12月24日	カヤネズミのお話
1月21日	天王寺動物園の歴史のおはなし (企画展「天王寺動物園の歴史～109枚の写真で振り返る～」関連イベント)
1月28日	2023年に生まれた3つの卵クイズ
2月18日	コビトマングースのイヅミとツユミ
2月25日	天王寺動物園の野鳥たち Part4
3月17日	飼育員って動物のお世話以外なにをするの？
3月24日	「なんや、鳥か…」なんて言わせない! 鳥へのギモンを大解決 (企画展 生物多様性展 鳥編「なんや、鳥か…なんて言わせない 鳥のフシギ」関連イベント)



(2) 園長におまかせ！

2カ月に1回、質疑応答も含め30分～1時間程度の園長による講話会を開催しています。
講話の内容は毎回変わります。

開催日	タイトル
5月14日	動物園に関する法令等～札幌市動物園条例の施行を受けて～
7月16日	CITES（ワシントン条約）とは？
9月10日	「新施設が出来るまで」ペンギンパーク＆アシカワーフの場合
11月26日	家畜の動物福祉の現状と取り組み 【特別講師】ザ・ヒューメイン・リーグ・ジャパン 上原まほ氏
1月14日	天王寺動物園の歴史について (企画展「天王寺動物園の歴史～109枚の写真で振り返る～」関連イベント)
3月10日	サンディエゴ動物園の視察について

(3) 第2回 TenZoo 小学生チャレンジ（旧・天王寺動物園サマースクール）

普段見ることのできない動物の寝室の掃除をしたり、エサの準備をしたりするなどの飼育体験やワークショップから、動物への興味を深めるとともに、学んだことを周囲に伝えられるようになることを目的に実施します。

開催日	対象・内容	参加人数
10月7日	対象： 小学校4～6年生 内容： 飼育体験、教育ワークショップ	16
10月8日		22
10月9日		24



<「とっておき話」ポスター（一例）>



<「園長におまかせ！」ポスター（一例）>



<TenZoo 小学生チャレンジの様子>

(2) ディスカバー・プログラム等実施一覧

i ディスカバー・プログラム実施状況

動物園に来れば、図鑑やインターネットではわからない、動物のにおいやさまざまな行動を知ることができ、「あれっ?」「なに?」という気付きや疑問が浮かんでくることがあります。そのような時に答えを導き出すのが動物園の使命の一つでもあります。「ただ動物を見てもらうだけではなく、動物園に来たら何か一つでも知識や情報を持って帰っていただきたい」、そのような目的で、各種学校の皆さまからのご依頼に応じられるよう、ディスカバー・プログラムと称し、さまざまな講座を用意しています。

■実施件数（大阪市内）

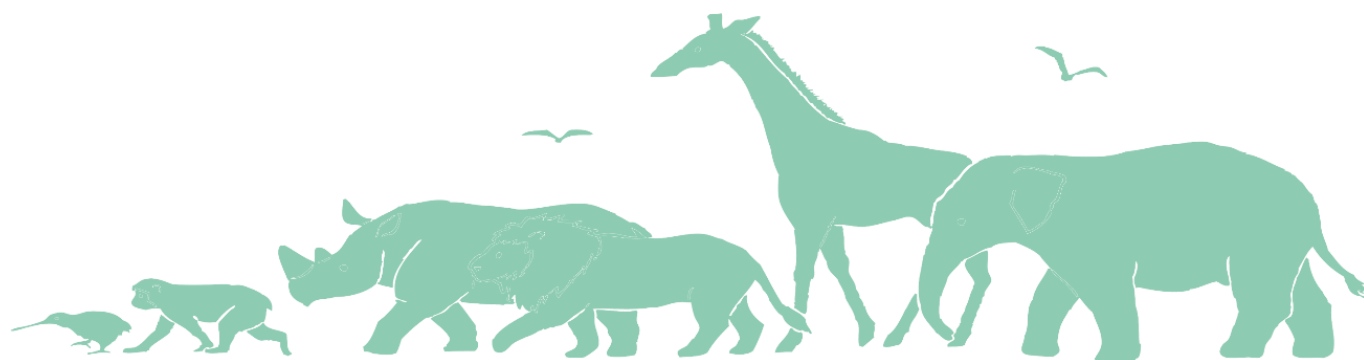
<単位：件>

対象 プログラム名称	大阪市内				
	未就学児	小・中学生	高校・ 専門学校生	大学・ 大学院生	一般
ズー・スクール	6	30	4		6
動物園ガイドウォーク		6	3		5
動物園・職場紹介		1	1	1	
飼育体験講座（職業体験）		5	2		
出張レクチャー	8	30	7		2

■実施件数（大阪市内）

<単位：件>

対象 プログラム名称	大阪市内				
	未就学児	小・中学生	高校・ 専門学校生	大学・ 大学院生	一般
ズー・スクール		27	7	1	3
動物園ガイドウォーク		7	2	1	2
動物園・職場紹介		5	3	1	
飼育体験講座（職業体験）			2		
出張レクチャー	9	31			4



ii 教材貸出

天王寺動物園では、遠足や校外学習などの事前事後学習や理科の授業などにご活用いただける、動物骨格標本（レプリカ）・糞標本・学習指導要領に準拠した教育プログラム「ZOO パック」を無料で貸し出ししています。「ZOO パック」の内容は、「プレゼンテーション資料（Power Point）・ハンズオン教材・実施者用テキスト・ワークシート（※希望者のみ）」です。

■貸出件数

<単位：件>

Z O O パ ッ ク	タイトル	対象学年・内容		大阪市内	大阪市外
	こんにちは、あかちゃん	小学校 1・2年生	動物の赤ちゃんを知ることから始まり、動物の素敵なおところ、不思議なおところを伝えます。		2
	骨と関節 「かっくん、ぐるぐる、くーねくね」	小学校 3・4年生	ヒトの体が骨と筋肉のパーツによって構成されていることを学ぶために、骨と筋肉の働きでうまれる関節の「動き」に注目します。		
	命のつながり 「肉食動物・草食動物の体のちがい」	小学校 5・6年生	毎日の食事を導入に、自然界である弱肉強食の関係、人間が環境に与える影響を考えるきっかけをつくります。		10
	考えてみよう 「生きものの仲間分け（分類）」	中学校 1年生	生きもののカードを分類していくことにより、分類の基準や生きものの共通点と相違点に気づいてもらいます。		3
動物骨格標本（レプリカ）		ライオン頭骨、シマウマ頭骨		1	4
糞標本		アジアゾウ、アムールトラ、クロサイ、アミメキリン、ニホンジカ等		1	5

iii 教員研修

教職員等教育者を対象とした博学連携研修を実施しています。

■実施実績

実施日	施設・団体名	プログラム名称	参加人数
5月10日	堺市教育委員会事務局教育センター	ズー・スクール＋動物園ガイドウォーク	16
8月10日	和歌山県 日高地方科学教育研究会	ズー・スクール	10
8月11日	日本生物教育学会大阪大会	ズー・スクール＋動物園ガイドウォーク	18
8月31日	大阪市内理科教員研修	ズー・スクール	80
12月6日	守口市教育研究会小学校理科部会・中学校理科部会	出張レクチャー	30
12月28日	大阪府農業教育研究会畜産部会	ズー・スクール＋動物園ガイドウォーク	31

(3) 実習生・研修生受入状況

<単位：人>

実習・研修	大阪市内	大阪市内外
教員社会体験研修	7	0
飼育実習	2	8
学芸員実習	0	12
動物園実習	0	2
獣医実習	0	9

(4) 主な共同研究

テーマ	共同研究者所属	対象動物	実施期間	備考
データロガーを用いた飼育動物の行動計測	麻布大学	キーウイ	2019年8月～	
マレーグマおよびブチハイエナの繁殖に関する共同研究	北海道大学	マレーグマ、 ブチハイエナ	2021年1月～	
アルダブラゾウガメの消化速度と体温/活動量に関する研究	帝京科学大学	アルダブラゾウ ガメ	2022年7月～	
ペンギン舎の新設がペンギンと来園者の行動に与える影響	大阪大学	フンボルトペン ギン	2022年8月～	
チンパンジーにおける個体間関係と関連した行動発現変化の解明	麻布大学	チンパンジー	2023年6月～ 2023年10月	当園YouTubeチャンネルにて報告 (天王寺動物園での卒業研究報告会)「動物園でこんな研究したんです!」 (https://youtube.com/live/tsdQC0U8ceg)
動物福祉向上を目的としたエンリッチメント投入の効果測定	大阪 ECO 動物 海洋専門学校	フサオマキザル	2023年6月～ 2023年10月	
動物園内の水界のプランクトンの研究	大阪府立天王 寺高等学校	各種	2023年8月～ 2024年3月	
アフリカサバンナゾーンで飼育展示されている哺乳類の相互交渉に関する行動観察研究	大阪大学	サバンナ草食	2023年 7月～11月	
動物園水族館繁殖研究アライアンスと連携した精子バンク事業への協力	JAZA、 ZARAS	哺乳類(配偶子 保存対象種)	2023年 7月～11月	
配偶子バンクの設置について	JAZA、 ZARAS	哺乳類(配偶子 保存対象種)	2023年 10月～	
クロサイホルモン測定協力	JAZA	クロサイ	2024年1月～	
マレーグマホルモン測定協力	JAZA	マレーグマ	2024年1月～	

※その他、研究中につき公表できない共同研究多数

(5) その他研究活動・発表等実績

■当園発表実績

- ・(公社) 日本動物園水族館協会 近畿ブロック動物園飼育係研修会
「ヤギの行動記録による新施設の運用方法の評価について」 (前田)
- ・(公社) 日本動物園水族館協会 近畿ブロック動物園水族館臨床研究会
「持続的高血糖を示すノマウマの治療経過について」 (大野・高見)
- ・(公社) 日本動物園水族館協会 近畿ブロック動物園技術者研究会
「ジャガーの環境改善のためのエンリッチメントの評価」 (岩山)
- ・(公社) 日本動物園水族館協会 第 23 回種保存会議
「行動観察とホルモン検査を用いたクロサイの繁殖に向けての取組」
※クロサイ種別計画管理者が発表。当園獣医師が共同研究者
- ・(公社) 日本動物園水族館協会 第 32 回ゾウ会議
「飼育環境の向上と準間接飼育移行に向けた施設改修について」 (藤本)
- ・第 33 回日本動物園水族館両生類爬虫類会議
「ヨウスコウワニの繁殖」 (河合)
- ・(公社) 日本動物園水族館協会 第 71 回動物園技術者研究会
「カリフォルニアアシカの行動記録に基づく新施設の評価」 (井出)

■共同研究発表実績

- ・第 5 回 動物園水族館大学 シンポジウム
「動物園・水族館における顕微鏡の有用性について」 (大阪大学)
- ・ESERA(Europe Science Education Research Association) 第 15 回大会
「動物園の動物に関する環境保全教材の開発と動画配信による啓発効果の検証」 (神戸女学院大学)

■論文等発表実績

- ・動物園水族館雑誌
「ふれあい施設の移転に伴う、動物福祉水準の維持・向上を徹底した方針への転換」 (井出)
- ・FEBS Open Bio
“Establishment of immortalized Egyptian Rousettus bat cell lines” (岩手大学)

■公益社団法人日本動物園水族館協会 第23回種保存会議について

開催日：2023年10月27日（金）、28日（土）、29日（日）

開催概要：

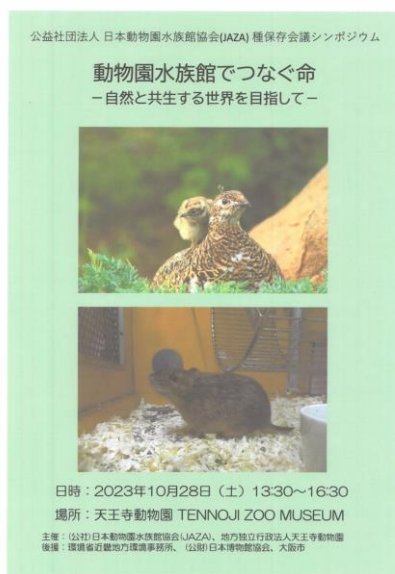
動物園・水族館の中心的な役割である”保全活動”について議論する、2年に1度の会議であり、日本国内の希少野生動物の保全活動の進捗報告や今後の方針についての議論、飼育している動物たちを中長期的に維持する方策の検討など、さまざまな動物種を対象とした保全活動の方針に関する会議です。

天王寺動物園がホストとして開催された今回の会議には209名が出席し、動物園や水族館だけでなく、環境省や経済産業省、水産庁、海外の動物園からも出席がありました。

また、10月28日の午後からは、市民向けシンポジウム「動物園水族館でつなぐ命ー自然と共生する世界を目指してー」を天王寺動物園内で開催し、約170名もの参加者がありました。シンポジウムでは、日本動物園水族館協会が進めている国内の保全活動をみなさんにも知っていただくため、スジシマドジョウ類、ニホンライチョウ、アマミトゲネズミといった、あまり馴染みのない動物たちが紹介され、保全を必要としている種に対する重要な取り組みであることを知っていただく貴重な機会となりました。



【第23回種保存会議 向井園長挨拶の様子】



【シンポジウムのポスター】



【シンポジウム（園内開催）の様子】

(6) 特別イベント実施一覧

実施期間 (開催日)	名称	主催・共催・ 特別協賛・運営協力等	会場
3月27日 ～4月9日	爬虫類生態館 日本の自然エリアリニューアルオープン記念イベント「カメのうんちく展」	株式会社海洋堂	園内
4月15日 ～6月18日の土日祝	企業イベント「空から！水の中から！バーチャル探検隊」	株式会社大阪メトロアド エラ	園内
4月16日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
4月19日	飼育の日イベント		園内
4月23日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
4月25日	YouTube ライブ配信「世界ペンギンの日～オープン直前の特別ライブ配信～」		配信
4月26日	ペンギンパーク & アシカワーフ オープン記念式典		園内
5月7日	企業イベント「おはなしえん」	株式会社ギャレークルー	園内
5月13日	講演会「動物園でひとの子育て？障がい学ぶユニバーサルな子育て」	株式会社シーアイ・パート ナーズ	園内
5月20日	オンライン講演会「動物園や水族館を 100 倍楽しむための視点ー生きものがつなぐ、地元の自然とわたしたち」	東京シーライフボランテ ィアーズ	配信
5月20日 ～5月28日 ※5月22日を除く	企業イベント「はみがきうさぎのカムカムどうぶつえんフェスタ in てんのうじどうぶつえん」	株式会社 ToothTooth	園内
5月25日	オンライン配信番組「つながっていいとも木曜日」 第 143 回ゲスト出演	つながっていいとも制作 委員会	配信
5月27日	世界カメの日特別講話		園内
5月30日	Youtube ライブ配信「世界アシカの日」		配信
5月30日 ～6月4日	コラボイベント「社会課題・SDGs ヒント博覧会」	株式会社ロードカー、 株式会社 Tech First Leaders、大阪 ECO 動物 海洋専門学校、YES FM、株式会社土屋念珠 店、学校法人角川ドワン ゴ学園、里親支援機関お ひさま、株式会社マシ ンDX、株式会社 JoaGOLF	園内
6月4日	共催イベント「カバのテツオ君と歯みがき教室・スタンプラリー」	大阪府歯科医師会、 毎日新聞社	園内
6月7日、 ～6月26日	天王寺動物園で学ぶ SDGzoo	毎日新聞社、高速オフセ ット株式会社、サラヤ株 式会社、株式会社ベル コ、株式会社 NTT ドコ モ、株式会社アサヒペン	園内
6月10日、 6月11日	共催イベント「いきもの みどりつながる・つなげるフェスティバル」	咲くやこの花館、JHBS ハンギングバスケット協 会、KIOUETAI、大阪府	園内
6月17日	動物園寄席・オンライン講演会「元水族館飼育員が語るキャリアのおはなし」	香川大学大学院	配信

実施期間 (開催日)	名称	主催・共催・ 特別協賛・運営協力等	会場
6月18日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
6月21日	世界キリンの日特別イベント		園内
6月25日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
7月15日	オンライン講演会「シカが増えている!?!～シカによる被害と対策～」	環境事業計画株式会社	配信
7月15日 ～8月13日	企業イベント「映画『トランスフォーマー/ビースト覚醒』公開記念ビーストキーワードラリー」		園内
7月16日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
7月18日	コラボイベント「パパとママの動物園講座～動物園から考えるわたしたちの暮らし～」	智光山公園こども動物園、盛岡市動物公園 ZOOMO、横浜市立金沢動物園	配信
7月23日	共催イベント「ホッキョクグマに氷柱プレゼント」	株式会社蓬萊	園内
7月23日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
7月28日～	ポスター掲示「大阪市とシカゴ（米国）の姉妹都市提携 50 年を記念し 天王寺 ZOO とブルックフィールド ZOO が協働事業」		園内
7月30日	ボランティアイベント「クッキー型でつくるよ 羊毛マスコット」		園内
8月5日	共催イベント「ホッキョクグマにお魚プレゼント」	JEPSA 発泡スチロール協会	園内
8月11日	共催イベント「防犯フェスティバル～集まれ！防犯キッズ！in ナイト ZOO～」	天王寺警察署	園内
8月11日～14日、 19日、20日	2023 夏のナイト ZOO		園内
8月12日	共催イベント「手のひら動物園を作ろう」	貝塚市立自然遊学館	園内
8月13日、 8月20日	夏のナイト ZOO 関連イベント「ナイト ZOO でトークカフェ」		園内
8月20日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
8月27日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
9月17日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
9月23日	共催イベント『「みんなでまなぼうさい！」～いのちをまもる。ひと、どうぶつも。～』	日本赤十字社	園内
9月23日	動物感謝祭		園内
9月24日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
9月30日 ～10月29日	楽しく動物について学べる「バーチャル宝探し」 ※デジタルスタンプラリー	バーチャル宝探し運営事務局	園内
10月7日～9日、 14日、15日	2023 秋のナイト ZOO		園内
10月9日	防犯フェスティバル in 天王寺動物園ナイト ZOO	天王寺警察署	園内
10月14日	【天王寺動物園×大阪府】 てんのうじ ZOO ガーデン第 1 回	大阪府	園内
10月14日	明治安田生命×天王寺動物園×てんしば みんなの健活クイズラリー	明治安田生命	園内

(2/5)

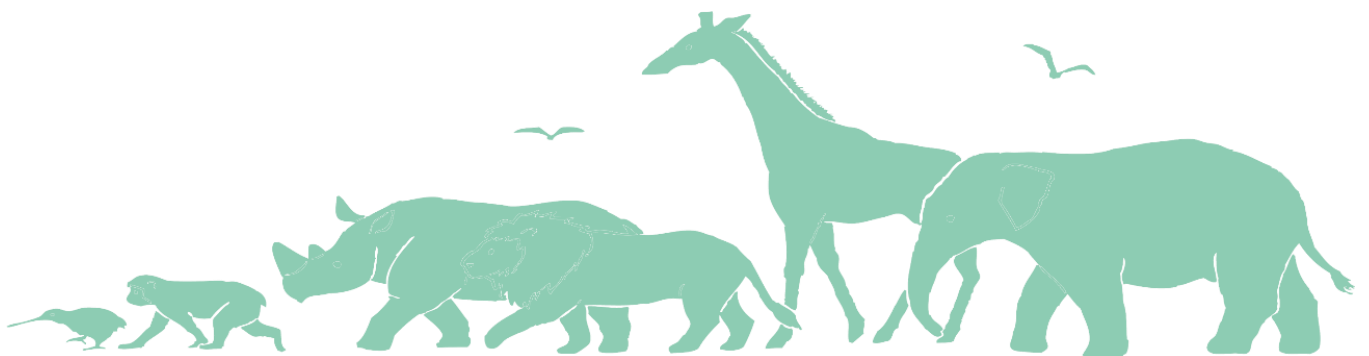
実施期間 (開催日)	名称	主催・共催・ 特別協賛・運営協力等	会場
10月14日	秋のナイト ZOO 関連イベント「ナイト ZOO でトークカフェ」		園内
10月15日	講演会『大型ネコ科動物の研究・保全活動に挑む～高山にくらすユキヒョウ～』	京都大学大学院 ユキヒョウ姉妹	園内
10月15日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
10月22日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
10月24日 ～11月12日	天王寺動物園で学ぶ SDGzoo	毎日新聞社、高速オフセット株式会社、サラヤ株式会社、株式会社ベルコ、株式会社魚国総本社、株式会社新興出版社啓林館、ミライフ西日本株式会社、モリト株式会社、大阪市立長居植物園、大阪広域生コンクリート協同組合、Rethink PROJECT、全国喫茶飲食生活衛生同業組合連合会	園内
10月28日	日本動物園水族館協会シンポジウム 「動物園水族館でつなぐ命ー自然と共生する世界を目指してー」	公益社団法人日本動物園水族館協会、環境省、滋賀県立琵琶湖博物館、那須どうぶつ王国、宮崎市フェニックス自然動物園	園内
10月31日 ～11月5日	はみがきうさぎのカムカムどうぶつえんフェスタ in てんのうじどうぶつえん	株式会社 ToothTooth	園内
11月7日 ～3月17日	天王寺動物園×長居植物園コラボスタンプラリー「動物と植物のつながり図鑑づくり」	大阪市立長居植物園	園内
11月11日	【天王寺動物園×大阪府】 てんのうじ ZOO ガーデン第2回	大阪府	園内
11月18日	大阪市マイナンバーカード出張申請窓口「ハローキティとあそぼう!」		園内
11月19日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
11月21日	新施設「鳥のセカイ」オープニング記念式典		園内
11月24日 ～1月31日	関西電鉄7社とディズニー映画コラボ企画 関西広域デジタルスタンプラリー（スポット参加のみ）	関西電鉄7社	園内
11月25日	【事前申込（抽選）制】 「ホッキョクグマ誕生日イベント（ライブ配信も実施）」		園内
11月26日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
11月26日	知って、学んで、行動しよう！生きものとごみの関係		園内
12月3日	【動物園に来て！見て！作ろうチャレンジ】 第1弾 三葉虫（化石）クリーニング体験	きしわだ自然資料館	園内
12月9日	【動物園に来て！見て！作ろうチャレンジ】 第2弾 作ろう！どうぶつたちのもよう缶バッジ	大阪自然史センター なにわホネホネ団	園内
12月16日	羊毛フェルトづくり「羊毛まるめてたつさん」		園内

実施期間 (開催日)	名称	主催・共催・ 特別協賛・運営協力等	会場
12月16日	【天王寺動物園×大阪府】 てんのうじ ZOO ガーデン第3回	大阪府	園内
12月16日 ～12月17日	New EXPO2023 ワークショップ「ほねとうんちとどうぶつ えん」	サキシマ ミライの学び プロジェクト	園外
12月17日	【動物園に来て！見て！作ろうチャレンジ】 第3弾 どうぶつねんどクロッキー（制作）体験	株式会社海洋堂	園内
12月17日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
12月24日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
1月1日 ～1月3日	年賀ポストカードプレゼント		園内
1月7日	今宮戎神社 十日戎の福笹プレゼント	今宮戎神社	園内
1月20日	共催イベント「動物園と寄附のお話」	天王寺税務署	園内
1月21日	【天王寺動物園×大阪府】 てんのうじ ZOO ガーデン第4回	大阪府	園内
1月21日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
1月23日 ～2月7日	フランソワルトン赤ちゃんの愛称公募		園内
1月24日 ～4月20日	令和6年能登半島地震の被災館に対する募金箱設置	公益社団法人日本動物園 水族館協会	園内
1月28日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
2月3日	シンポジウム「ニホンイシガメのおはなし ～すぐ近くにいるようで、実は人知れず危機を迎えている日 本固有の動物～」	和亀保護の会、 岐阜大学	園内
2月3日 ～2月4日	天王寺動物園×オープンハウス×サラヤのコラボイベント	株式会社オープンハウス サラヤ株式会社	園内
2月4日	環境共育プログラム 「ペンギン in 天王寺動物園」	公益社団法人 大阪自然 環境保全協会	園内
2月10日	シンポジウム「極北のいきものとひとびとの暮らし～グリー ンランドの事例から～」	北海道大学	園内
2月11日 ～2月12日	ワークショップ「学んで作れる！アニマルスノードーム」	てんしば i:na Gardener's	園内
2月14日	KIOUETAI 共創イベント「うんちとたいひのおはなし」、 苗木植樹	株式会社 SERIO	園外
2月18日	国際ホッキョクグマの日 共同プログラム ホッキョクグマ飼育員の特別講話 ショートガイド&寄附に繋がる缶バッジ作りワークショップ	保全団体 ShoeZ	園内
2月18日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
2月21日	KIOUETAI 共創イベント「うんちとたいひのおはなし」、 苗木植樹	認定こども園 七松幼稚園	園外
2月25日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
2月27日	国際ホッキョクグマの日 共同プログラム オンラインクロストーク	札幌市円山動物園、よこ はま動物園ズーラシア、 静岡市立日本平動物園、保 全団体 ShoeZ	配信

(4/5)

実施期間 (開催日)	名称	主催・共催・ 特別協賛・運営協力等	会場
2月27日 ～3月3日	社会課題・SDGs ヒント博覧会	UCC 上島珈琲株式会社、毎日新聞社、学校法人角川ドワンゴ学園、里親支援機関おひさま、堺工科高等学校定時制課程、株式会社土屋念珠店、葛城煙火株式会社、堺市、他、約 20 企業・団体	園内
2月27日 ～3月3日	天王寺動物園×長居植物園コラボスタンプラリー「動物と植物のつながり図鑑づくり」	大阪市立長居植物園	園内
3月2日	オンライン講演会「天王寺動物園での卒業研究報告会 動物園でこんな研究したんです！」	麻布大学、 大阪 ECO 動物海洋専門学校	配信
3月9日	動物園でお祭～り！	大阪暁光高等学校	園内
3月17日	大阪・関西万博 TEAM EXPO2025 共創チャレンジ企画 「第2回サバンナ堆肥で SDG s ～動物園の堆肥で植物園の花づくり～」	咲くやこの花館	園外
3月17日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内
3月20日	「てんのうじどうぶつえんにはみがきうさぎとロクローがやってくる！」	株式会社 ToothTooth	園内
3月23日	「地球にやさしい紙芝居」見て描いて伝えよう！		園内
3月24日	ボランティアグループによる絵本の読み語り	ZOO 人	園内

(5/5)



Column 4. 企業との協賛イベントについて

天王寺動物園ではいろいろな企業とコラボイベントを実施しています。

毎日新聞社様と毎年実施している「カバのテツオ君と歯みがき教室」では、飼育員によるカバの歯磨きとカバのポイントの解説や、動物の歯に関するスタンプラリー、子ども無料歯科相談を行いました。

数年ぶりにカバの展示場前で実施し、実際にカバの歯みがき見ながら、飼育員の解説を聞くことができました。また、同じく毎日新聞社様との共催で、令和5年度で2回目の開催となった「SDGzoo」では、SDGsに合わせた17のクイズラリーや、いろいろな企業のSDGsの取組を紹介するブース、ワークショップなど多種多様な内容で、楽しみながらSDGsについて学んでいただきました。



【歯みがき教室の様子】



【SDGzoo ポスター】

さらに、株式会社 ToothTooth 様とコラボして年に数回実施している「カムカムどうぶつえんフェスタ in てんのうじどうぶつえん」では、クイズラリーやダンスショー、動物の骨格標本を見ることができ、盛りだくさんの内容で、たくさんの方が参加してくださいました。クイズラリーでは、動物の歯の形や本数などがクイズになっており、スタンプを全て集めるともらえる缶バッジが人気でした。また、ダンスショーでははみがきうさぎとダンサーが天王寺動物園にいる動物の歯をテーマにした歌などに合わせて、参加している子どもたちと一緒に踊り、とても盛り上がりました。



【カムカム・どうぶつえんフェスタ ダンスショーの様子】

また、長居植物園とのコラボスタンプラリー「動物と植物のつながり図鑑づくり」では長居植物園で動物と植物のつながりを学べる4つのスタンプを集め、動物園で実際の動物を見て最後のスタンプを押すと、素敵な図鑑が完成！長居植物園と天王寺動物園それぞれから缶バッジをプレゼントしました。全5種の図鑑を完成した方へのコンプリート賞（ビッグ缶バッジ）もたくさんの方に引換していただきました。

このように、それぞれの企業が持っている力を活かして楽しめるイベントを実施することで企業のPRにもなり、参加者に楽しみながら動物や野生動物を取り巻く環境などを学んでいただくことで動物園の役割を果たすことにもつながっています。

これからも、来園者、企業、動物園みんなにとって  なイベントを今後もたくさん開催していきたいと思います。

(7) ボランティア団体活動

■天王寺動物園ボランティアクラブ 1915 活動実績

実施日	人数	内容	備考
7月8日	4	ボランティア育成講座	
8月13日	2	ナイト ZOO でトークカフェ	
8月20日	4	ナイト ZOO でトークカフェ	
10月7日	1	小学生チャレンジ	
10月8日	1	小学生チャレンジ	
10月9日	3	小学生チャレンジ	
11月11日	5	ボランティア育成講座	
2月18日	7	ホッキョクグマイイベント	
2月23日	4	S D G s イベント	
2月24日	2	S D G s イベント	
2月25日	3	S D G s イベント	
3月2日	3	S D G s イベント	
3月3日	2	S D G s イベント	
3月9日	5	ボランティア育成講座	
3月11日	2	ドリームディアットザズー事前研修	
3月20日	2	はみがきうさぎのおともだちロクローが やってきた！ in てんのうじどうぶつえん	
3月25日	3	ドリーム・ディ・アット・ザ・ズー	

■大阪動物園ボランティアーズ活動実績

実施日	人数	内容	備考
4月2日	6	キリンスポットガイド	
5月7日	6	スポットガイド用パネル作成	
6月4日	5	キリンスポットガイド	
7月2日	5	キリンスポットガイド	
8月6日	3	キリンスポットガイド	
9月3日	5	キリンスポットガイド	
10月8日	6	キリンスポットガイド	
11月5日	5	キリンスポットガイド	
12月3日	6	キリンスポットガイド	
1月7日	5	キリンスポットガイド	
2月4日	5	キリンスポットガイド	
3月3日	6	キリンスポットガイド	

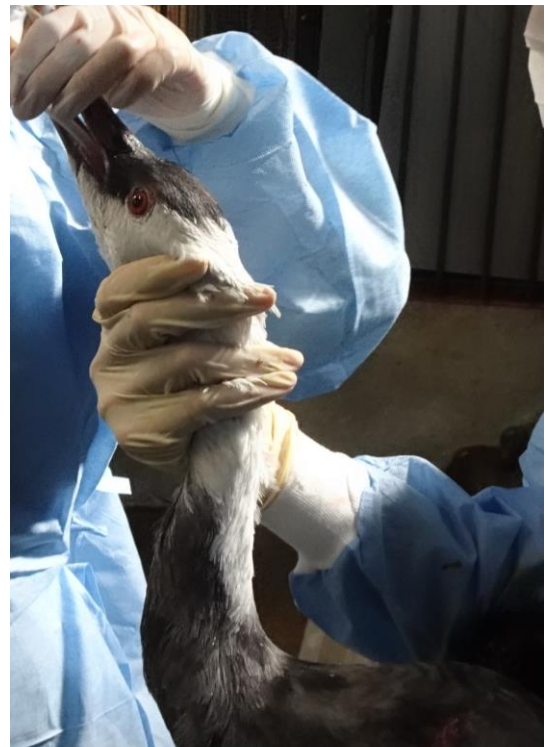
■zoo friends 活動実績

実施日	人数	内容	備考
4月8日	8	べったんこ動物作成	
4月8日	7	理事ミーティング	
4月22日	8	羊毛洗い	
5月6日	4	羊毛洗い・ほぐし・カーダーかけ	
5月13日	5	理事ミーティング	
6月10日	5	理事ミーティング	
6月17日	7	動物園寄席	
7月2日	2	カメ調査罨補修	
7月8日	6	カメ調査補修	
7月8日	6	理事ミーティング	
7月15日	4	カメ調査	
7月30日	10	クッキー型で作るよ 羊毛マスコット	
8月19日	8	カメ調査	
8月19日	6	理事ミーティング	
9月24日	1	ヨウシュヤマゴボウの採取	
9月30日	4	羊毛洗い・ほぐし	
10月14日	6	理事ミーティング	
10月16日	3	羊毛分け・カーダーかけ	
10月29日	11	羊毛分け・カーダーかけ	
11月11日	4	理事ミーティング	
11月11日	4	ヨウシュヤマゴボウの採取	
11月16日	3	羊毛分け・カーダーかけ	
11月25日	5	羊毛分け・カーダーかけ	
12月9日	6	理事ミーティング	
12月16日	10	羊毛まるめてたつさん	
1月13日	6	理事ミーティング	
2月3日	4	Shoez イベント打合せ	
2月17日	6	理事ミーティング	
2月18日	9	Shoez イベント	
3月9日	6	理事ミーティング	
3月11日	8	講習会	ドリームディ・アット・ザ・ズーについて
3月25日	8	ドリームディ・アット・ザ・ズー	

Column 5. 動物の検疫について

一般的に「検疫」とは、国内に常在しない伝染病の病原体が、船舶や航空機を介して国内に侵入するのを防止するために行う措置をいいます。対象となるのはヒト、家畜、畜産物などで、植物や植物生産物も当てはまります。数年前、新型コロナウイルス感染症の流行で、多くの外洋クルーズ船が「検疫」のため、港外で長期間にわたって停泊させられるという事態が世界中で起こりました。そのため以前よりも検疫という言葉聞いたことがある人も増えたかもしれません。英語では quarantine と書くのですが、イタリア語の quarantina（40 日の意味）に由来します。14 世紀、ペストの上陸流行を避けるために、来航した船は 40 日間港外で待機し、その間に新たな発症がないことを見極めてから初めて上陸を許された事によるようです。

当園では主に国内の動物園水族館から移動してきた動物は 30 日、海外や、詳細のわからない保護個体等については 60 日の検疫期間をとっています。動物園での検疫は、前述のように持ち込まれる病気を防ぐという役割はもちろん、入ってきた新しい動物を守る役目もしてくれるものと思います。飼育の場面を考えると、元居たところで食べていた餌と全く同じものが手に入ればいいですが、そうならないことも多く、必要な栄養を満たすことができ、なおかつその個体が好むような餌に変更しなければなりません。獣医学的には、この期間に寄生虫や、病原性の高い細菌などに感染していないかを検査します。もしも感染していれば、現住個体へ持ち込まないようにするため駆虫や治療を行います。そして、寄生虫に感染していても今までなんともなかった個体であっても、長距離の輸送や、飼育環境が変わることで、その個体に対して急に悪い影響が出てきて具合が悪くなることや、環境中への影響として排出する感染源（寄生虫の卵など）の数が増加することがあるため、そのような可能性を防ぐために駆虫や治療は重要です。



【ナベヅルの検疫の様子】

検疫が終わると隔離を解いて、お客様から見える展示場に引越していくため、検疫期間に餌が合わない、環境がまた変わり、ダメージが重なってしまいます。そうならないために、一つずつ着実にハードルを越えてもらい、元気な姿で展示場にデビューさせることを目標としています。他にも同種の個体をすでに飼育している動物で、ペアリングや群れ飼育にする場合などは、現住の個体と、新入りの個体同士が仲良くできるかがわからないので、検疫期間が終わったら少数ずつ網越しにお見合いをさせることで、突然テリトリーを荒らしに來た奴らだと思われないよう調整することもあります。

新しい動物を迎えることは、その動物の生態を学べる良い機会でもあります。お客様に見ていただけるように展示場に出るまでには、環境や食餌の調整、駆虫や治療など、動物に乗り越えてもらわないといけないイベントも多いので、検疫期間はスタッフとしては毎回慎重になる時間です。

（動物診療課 図師）

資料編

APPENDIX

地方独立行政法人天王寺動物園 令和5年度年度報告
Tennoji Zoo Annual Report FY2023

01.飼育展示に関する資料

(1) 飼育動物一覧

No.	学名	種名	現在の飼育個体数
1	<i>Scolopendra subspinipes mutilans</i>	トビズムカデ	—
2	<i>Trypoxylus dichotomus septentrionalis</i>	カブトムシ	—
3	<i>Prosopocoilus inclinator</i>	ノコギリクワガタ	—
4	<i>Dorcus rectus</i>	コクワガタ	—
5	<i>Hydrophilus affinis</i>	コガムシ	—
6	<i>Cybister chinensis</i>	ゲンゴロウ	—
7	<i>Lethocerus deyrollei</i>	タガメ	—
8	<i>Diplomys japonicus</i>	コオイムシ	—
9	<i>Laccotrephes japonensis</i>	タイコウチ	—
10	<i>Ranatra chinensis</i>	ミズカマキリ	—
11	<i>Protoperus aethiopicus aethiopicus</i>	スペckルベリードラングフィッシュ	—
12	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	—
13	<i>Gnathopogon elongatus elongatus</i>	タモロコ	—
14	<i>Zacco platypus</i>	オイカワ	—
15	<i>Zacco temminckii</i>	カワムツ	—
16	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	—
17	<i>Oncorhynchus masou ishikawae</i>	アマゴ	—
18	<i>Salvelinus leucomaenis japonicus</i>	ヤマトイワナ	—
19	<i>Oreochromis niloticus niloticus</i>	ナイルティラピア	—
20	<i>Andrias japonicus</i>	オオリンショウウオ	2
21	<i>Cynops pyrrhogaster</i>	アカハライモリ	11
22	<i>Xenopus laevis</i>	アフリカツメガエル	6
23	<i>Bufo japonicus japonicus</i>	ニホンヒキガエル	5
24	<i>Bufo torrenticola</i>	ナガレヒキガエル	4
25	<i>Ceratophrys cranwelli</i>	克蘭ツェルツノガエル	1
26	<i>Litoria caerulea</i>	イエアメガエル	3
27	<i>Centrolenella sp.</i>	アマガエルモドキ Centrolenella属の一種	1
28	<i>Pogona vitticeps</i>	フトアゴヒゲトカゲ	1
29	<i>Furcifer pardalis</i>	パンサーカメレオン	1
30	<i>Iguana iguana</i>	グリーンイグアナ	3
31	<i>Gekko gekko</i>	トッケイヤモリ	3
32	<i>Uroplatus lineatus</i>	スジヘラオヤモリ	1
33	<i>Eublepharis macularius</i>	ヒュウモンツカゲモドキ	1
34	<i>Hemitheconyx caudicinctus</i>	ニシアフリカトカゲモドキ	1
35	<i>Tupiaambis rufescens</i>	レッドテグー	1
36	<i>Tiliqua gigas</i>	オオアオジタカゲ	1
37	<i>Tiliqua scincoides intermedia</i>	キタアオジタカゲ	1
38	<i>Plestiodon japonicus</i>	ニホントカゲ	1
39	<i>Heloderma suspectum</i>	アメリカドクトカゲ	1
40	<i>Varanus beccarii</i>	クロホシオトカゲ	1
41	<i>Varanus macraei</i>	アオホソオトカゲ	3
42	<i>Varanus niloticus</i>	ナイルオオトカゲ	1
43	<i>Varanus prasinus</i>	ミドリホソオトカゲ	1
44	<i>Varanus rosenbergi</i>	ローゼンバークオトカゲ	1
45	<i>Varanus salvator</i>	ミズオオトカゲ	1
46	<i>Shinisaurus crocodilurus</i>	チュウゴクワニトカゲ	41
47	<i>Morelia viridis</i>	ビルドニシキヘビ	3
48	<i>Python bivittatus</i>	ミルマニシキヘビ	1
49	<i>Python regius</i>	ポールニシキヘビ	5
50	<i>Eryx colubrinus</i>	ナイルスナボア	4
51	<i>Eliaphis climacophora</i>	アオダイショウ	5
52	<i>Lampropeltis californiae</i>	カリフォルニアキングヘビ	1
53	<i>Pantherophis guttatus</i>	アカダイショウ	5
54	<i>Alligator mississippiensis</i>	ミシシッピワニ	2
55	<i>Alligator sinensis</i>	ヨウスクウワニ	7
56	<i>Chelodina novaeguineae</i>	ニューギニアサグビガメ	1
57	<i>Chelydra serpentina</i>	カミツキガメ	2

No.	学名	種名	現在の飼育個体数
58	<i>Macrolemys temminckii</i>	ワニガメ	4
59	<i>Carettochelys insculpta</i>	スッポンモドキ	2
60	<i>Podiscus sinensis</i>	ニホンスッポン	2
61	<i>Chinemys reevesii</i>	クラガメ	9
62	<i>Geoclemys hemiltoni</i>	ハミルトンガメ	3
63	<i>Kachuga tecta</i>	インドセタカガメ	1
64	<i>Mauremys japonica</i>	ニホンインガメ	61
65	<i>Mauremys mutica</i>	ミナミインガメ (シロインガメ)	1
66	<i>Terrapene carolina carolina</i>	トウブハコガメ	6
67	<i>Terrapene carolina triunguis</i>	ミツユビハコガメ	2
68	<i>Trachemys scripta elegans</i>	ミシシッピアカミミガメ	8
69	<i>Geochelone elegans</i>	インドホシガメ	13
70	<i>Geochelone gigantea</i>	アルダブラゾウガメ	2
71	<i>Geochelone pardalis</i>	ヒュウモンガメ	5
72	<i>Geochelone radiata</i>	ホウシャガメ	15
73	<i>Malacochersus tornieri</i>	バンクーエリクガメ	2
74	<i>Testudo horsfieldii</i>	ホルスフィールドリクガメ	2
75	<i>Dromaius novaehollandiae</i>	エミュー	3
76	<i>Apteryx mantelli</i>	キタジマキーウィ	2
77	<i>Numida meleagris domestic</i>	ホロホロチョウ	7
78	<i>Acryllium vulturinum</i>	フリホロホロチョウ	1
79	<i>Tragopan satyra</i>	ヒオドンジュケイ	2
80	<i>Tragopan temminckii</i>	ベニジュケイ	2
81	<i>Lophophorus impejanus</i>	エジキジ	1
82	<i>Gallus gallus domestic</i>	ニワトリ	1
83	<i>Lophura edwardsi</i>	コサンケイ	13
84	<i>Phasianus versicolor</i>	ニホンキジ	2
85	<i>Polyplectron napoleonis</i>	バラワンコクジャク	1
86	<i>Anser cygnoides</i>	ザカツラガン	1
87	<i>Alopochen aegyptiaca</i>	エジプトガン	4
88	<i>Aix galericulata</i>	オシドリ	92
89	<i>Anas falcata</i>	ヨシガモ	4
90	<i>Anas platyrhynchos platyrhynchos</i>	マガモ	45
91	<i>Anas zonorhyncha</i>	カルガモ	30
92	<i>Aythya fuligula</i>	キンクロハジロ	2
93	<i>Spheniscus humboldti</i>	ファンボルトペンギン	55
94	<i>Phoenicopiterus ruber</i>	ベニロフラミンゴ	9
95	<i>Phoenicopiterus chilensis</i>	チリーフラミンゴ	27
96	<i>Phaeniconias minor</i>	コフラミンゴ	10
97	<i>Ciconia ciconia</i>	ジュバシコウ	11
98	<i>Ciconia boyciana</i>	ニホンコウノトリ	2
99	<i>Leptoptilos crumenifer</i>	アフリカハゲコウ	2
100	<i>Threskiornis melanoccephalus</i>	クロトキ	18
101	<i>Gorsachius gorsagi</i>	ミンゾイ	1
102	<i>Nycticorax nycticorax</i>	ゴイサギ	64
103	<i>Ardea cinerea cinerea</i>	アオサギ	24
104	<i>Egretta garzetta</i>	コサギ	20
105	<i>Phalacrocorax carbo</i>	カワウ	26
106	<i>Cathartes burrovianus</i>	キガシラコンドル	1
107	<i>Vultur gryphus</i>	コンドル	2
108	<i>Aquila nipalensis</i>	ソウゲンワシ	1
109	<i>Aquila chrysaetos japonica</i>	ニホンイヌワシ	2
110	<i>Haliaeetus albicilla</i>	オジログシ	1
111	<i>Falco cherrug</i>	セーカーハヤブサ	1
112	<i>Buteo borealis japonicus</i>	ホオジロカンムリワシ	3
113	<i>Grus leucogeranus</i>	シベグロヅル	3
114	<i>Grus antigone</i>	オオヅル	1

No.	学名	種名	現在の飼育個体数
115	<i>Grus antigone antigone</i>	シロエリオオヅル	1
116	<i>Grus virgo</i>	アネハヅル	2
117	<i>Grus japonensis</i>	タンチョウ	2
118	<i>Grus monacha</i>	ナベヅル	4
119	<i>Grus nigricollis</i>	オグロヅル	2
120	<i>Himantopus mexicanus</i>	クロエリセイタカシギ	1
121	<i>Larus crassirostris</i>	ウミネコ	1
122	<i>Colaptes auratus</i>	モモイロインコ	4
123	<i>Cathartus mexicanus</i>	アメリカバタシ	1
124	<i>Bubo scandiacus</i>	シロフクロウ	2
125	<i>Bubo bubo</i>	ワシミミズク	1
126	<i>Strix uralensis</i>	フクロウ	1
127	<i>Fulica americana</i>	メガネフクロウ	1
128	<i>Dacota novaeguineae</i>	ワライカウセミ	2
129	<i>Petaurus breviceps</i>	フクロモモンガ	1
130	<i>Bettongia penicillata</i>	フサオネズミカンガルー	2
131	<i>Echinops telfairi</i>	ヒメハリテンレック	4
132	<i>Varecia variegata</i>	クロシロエリマキキツネザル	3
133	<i>Nycticeius pygmaeus</i>	レッザースローリス	2
134	<i>Galago senegalensis</i>	ショウガラゴ	1
135	<i>Cebus apella</i>	フサオマキザル	2
136	<i>Cercopithecus neglectus</i>	ブラッザグエノン	1
137	<i>Chlorocebus aethiops</i>	グリーベットモンキー	1
138	<i>Macaca fascicularis</i>	カンクイザル	1
139	<i>Macaca nemestrina</i>	ミナミブタオザル	1
140	<i>Macaca sylvia</i>	シノオザル	3
141	<i>Mandrillus leucophaeus</i>	ドリル	1
142	<i>Trachypithecus francoisi</i>	フランソワルトン	4
143	<i>Symphalangus syndactylus</i>	フクロテナガザル	4
144	<i>Pan troglodytes</i>	チンパンジー	6
145	<i>Micromys minutus</i>	カヤネズミ	14
146	<i>Cavia porcellus</i>	テンジクネズミ	43
147	<i>Delichotis patagonum</i>	マール	1
148	<i>Hipopotamus amphibius</i>	カバ	3
149	<i>Giraffa camelopardalis</i>	キリン	2
150	<i>Taurotragus oryx</i>	エランド	1
151	<i>Capra hircus domestic</i>	ヤギ	2
152	<i>Ovis aries aries</i>	ヒツジ	7
153	<i>Ovis aries musimon</i>	ムフロン	2
154	<i>Panthera leo</i>	ライオン	3
155	<i>Panthera onca</i>	ジャガー	2
156	<i>Paguma larvata</i>	ハクビシン	2
157	<i>Helogale parvula</i>	コビトマングース	2
158	<i>Crocuta crocuta</i>	ブテハイエナ	3
159	<i>Canis lupus chanco</i>	チュウゴクオオカミ	7
160	<i>Nyctereutes procyonoides viverrinus</i>	ホンダタヌキ	5
161	<i>Helarctos ussurianus</i>	マレーグマ	1
162	<i>Tremarctos ornatus</i>	メガネグマ	1
163	<i>Ursus maritimus</i>	ホッキョクグマ	1
164	<i>Meles anakuma</i>	アゲグマ	2
165	<i>Potos flavus</i>	キンカジャウ	2
166	<i>Allurus fulgens nigrifrons</i>	シモンレッサーパンダ	4
167	<i>Zalophus californianus</i>	カリフォルニアアシカ	5
168	<i>Equus burchellii boehmi</i>	グラントシマウマ	1
169	<i>Equus caballus caballus noma</i>	ウマ(ノマウマ)	1
170	<i>Diceros bicornis michaeli</i>	ヒゲシクロサイ	2
171	<i>Rousettus aegyptiacus</i>	エジプトルーセットオオコウモリ	117

(注) 魚類・無脊椎動物は計数せず

(2)主な繁殖動物

動物名	出産・孵化数				年月日	備考
	♂	♀	不明	計		
フンボルトペンギン			2	2	4/27, 5/6	1羽死亡
コサンケイ	2	1		3	4/19, 4/20	
パラワンコクジャク	1	1	3	5	5/10, 5/24, 6/18, 9/17	全羽死亡
ベニイロフラミンゴ	1			1	8/23	
チリーフラミンゴ	1	2	4	7	8/12, 8/13, 8/17, 8/20, 8/25, 8/25, 9/5	一部死亡
モモイロインコ	1			1	4/14	死亡
ハウシャガメ			1	1	1/27	
ヨウスコウワニ			3	3	8/15, 8/16, 8/18	
チュウゴクワニトカゲ	2		5	7	12/17, 1/5	一部死亡

(3)主な購入動物

該当なし

(4)譲受動物

動物名	譲受年月日	性別				譲受先等
		♂	♀	不明	計	
ニホンヒキガエル	2023/4/11	1	3	1	5	アクア・トトぎふ
ミシシippアカミミガメ	2023/5/8		1		1	和亀保護の会
カヤネズミ	2023/5/16	10	10		20	アクア・トトぎふ
ホオジロカンムリヅル	2023/5/30		1		1	ネオパークオキナワ
タガメ	2023/8/2	2	2		4	アクア・トトぎふ
スジヘラオヤモリ	2023/8/7	1			1	大阪ECO動物海洋専門学校
フライッシュマンアマガエルモドキ	2023/8/7			5	5	大阪ECO動物海洋専門学校
パンサーカメレオン	2023/8/7	1			1	大阪ECO動物海洋専門学校
ヨシガモ	2023/8/10	2	2		4	京都市動物園
ニホンキジ	2023/9/5	1	2		3	周南市徳山動物園
チンパンジー	2023/9/7		1		1	宮崎市フェニックス自然動物園
フサオネズミカンガルー	2023/9/14	1			1	恩賜上野動物園
レッサースローロリス	2023/9/28	1			1	恩賜上野動物園
ミゾゴイ	2023/11/28	1			1	井の頭自然文化園
フンボルトペンギン	2024/2/2	2			2	下田海中水族館（所有権のみ移転）
フトマユチズガメ	2024/3/22			10	10	警察保護個体

(5)譲渡動物

動物名	譲渡年月日	性別				譲渡先等
		♂	♀	不明	計	
コサギ	2023/5/16			3	3	アクア・トトぎふ（1羽は所有権のみ移動）
カルガモ	2023/5/16	1	1		2	アクア・トトぎふ
ヒメハリテンレック	2023/5/31	1	1		2	ネオパークオキナワ
チンパンジー	2023/6/20		1		1	宮崎市フェニックス自然動物園
オシドリ	2023/7/25	3	3		6	和歌山城公園動物園
ケープハイラックス	2023/7/31	1			1	京都市動物園（所有権のみ移動）

(6)繁殖のための動物賃借一覧

動物名	賃借年月日	性別				賃借先等
		♂	♀	不明	計	
エランド	2022/4/25	1			1	富士サファリパーク（貸出）
ナベヅル	2023/9/5	1	1		2	西海国立公園九十九島動植物園森きらら（借受）

(7)主な長年飼育動物一覧

【飼育中個体】

<令和 6 年 3 月 31 日現在>

動物種	性別	愛称	生年月日	年齢	高齢ランク・平均寿命	動物愛護表彰
ワニガメ	オス	ジョー	1970/1/15	54	1970/1/15入園 生年月日不明	2014
チリーフラミンゴ	メス	-	1976/1/1	48	※1976年以前に入園 25～50年	2015
アンデスコンドル	オス	ウォーレス	1978/5/4	45	国内 3 位 50～60年	2018
アンデスコンドル	メス	フレアー	1980/5/3	43	国内 5 位 50～60年	
キーウィ	オス	ジュン	1982/1/1	42	国内当園のみ飼育 国内 1 位 40年	
キーウィ	メス	ブクスイ	1988/10/29	35	国内当園のみ飼育 国内 2 位 40年	
オグロヅル	オス	ヤブサメ	2004/7/16	19	国内 3 位 20～30年	
フンボルトペンギン	メス	-	2001/1/29	23	飼育下寿命 20～25年	
チンパンジー	メス	ブテリ	1982/12/12	41	飼育下寿命 40年	
チンパンジー	オス	リッキー	1983/2/9	41	飼育下寿命 40年	
ブタオザル	メス	キキ	1983/6/12	40	20～30年	2016
ドリル	オス	ドン	1996/4/9	27	国内 1 頭 25～30年	
メガネグマ	メス	ブッペ	1993/1/19	31	国内 2 位 20～25年	
ブチハイエナ	メス	愛	2001/1/1	23	国内 3 位 2003/3/11入園 生年月日推定	
カバ	オス	テツオ	1983/10/10	40	国内 7 位 飼育下寿命 40～50年	
ノマウマ	オス	福	1998/2/17	26	飼育下寿命 20年	

【死亡個体】

動物種	性別	愛称	死亡日	年齢	死亡時高齢ランク	動物愛護表彰
アジアゾウ	メス	春子	2014/7/30	66	国内 2 位	2014
アジアゾウ	メス	ラニー博子	2018/1/25	48	国内 3 位	2018
ジャガー	オス	ジャガオ	2018/4/18	22	国内 1 位	
コアラ	オス	アルン	2016/3/31	19	国内 1 位	
タンチョウ	メス	キク	2017/11/29	43	推定国内 6 位	
ベンガルヤマネコ	オス	セイ	2018/11/28	16	国内 2 位	
クロサイ	オス	トミー	2018/2/7	36	国内 1 位	
ピューマ	メス	ピコ	2019/12/28	17	国内 1 位	
カリフォルニアアシカ	メス	ウナ子	2019/12/28	33	国内 2 位	
アムールトラ	オス	センイチ	2003/5/26	17	12～18年 ※国内最高齢オス	
チュウゴクオオカミ	オス	チュンサン	2021/1/14	18	国内当園のみ飼育 国内 1 位 15年	
フタコブラクダ	オス	ジャック	2021/10/31	29		2020
ニホンジカ	メス	糸つこ	2023/6/10	24	飼育下寿命 15～18年	
メガネグマ	オス	ダイスケ	2023/12/4	33	国内 1 位 20～25年	2019

*高齢ランクは死亡当時のもの

(8) 希少動物一覧

学名 zoological name	種名 specific name	特S	C I	JSMP	CR	EN	VU
<i>Bettongia penicillata</i>	フサオネズミカンガルー		○		○		
<i>Varecia variegata</i>	クロシロエリマキキツネザル		○	○	○		
<i>Nycticebus pygmaeus</i>	レッサースローリス		○	○		○	
<i>Macaca fascicularis</i>	カニクイザル					○	
<i>Macaca silenus</i>	シシオザル		○	○		○	
<i>Macaca nemestrina</i>	ブタオザル					○	
<i>Mandrillus sphinx</i>	マンドリル		○	○			○
<i>Mandrillus leucophaeus</i>	ドリル		○			○	
<i>Trachypithecus francoisi</i>	フランソワルトン			○		○	
<i>Symphalangus syndactylus</i>	フクロテナガザル		○	○		○	
<i>Pan troglodytes</i>	チンパンジー		○	○		○	
<i>Tremarctos ornatus</i>	メガネグマ		○				○
<i>Ursus maritimus</i>	ホッキョクグマ			○			○
<i>Helarctos malayanus</i>	マレーグマ		○	○			○
<i>Ailurus fulgens styani</i>	シセンレッサーパンダ		○	○		○	
<i>Panthera onca</i>	ジャガー		○				
<i>Panthera leo</i>	ライオン						○
<i>Zalophus californianus</i>	カリフォルニアアシカ			○			
<i>Diceros bicornis michaeli</i>	ヒガシクロサイ		○	○	○		
<i>Hippopotamus amphibius</i>	カバ						○
<i>Giraffa camelopardalis</i>	キリン			○			○
<i>Apteryx mantelli</i>	カタジマキーウィ						○
<i>Spheniscus humboldti</i>	フンボルトペンギン		○	○			○
<i>Ciconia boyciana</i>	ニホンコウノトリ	○	○	○		○	
<i>Vultur gryphus</i>	コンドル		○	○			○
<i>Haliaeetus albicilla</i>	オジロワシ		○	○			
<i>Aquila chrysaetos japonica</i>	ニホンイヌワシ			○			
<i>Falco cherrug</i>	セーカーハヤブサ					○	
<i>Anser cygnoides</i>	サカツラガン					○	
<i>Anser erythropus</i>	カリガネ						○

学名 zoological name	種名 specific name	特S	C I	JSMP	CR	EN	VU
<i>Lophophorus impejanus</i>	ニジキジ		○				
<i>Lophura edwardsi</i>	コサンケイ		○	○	○		
<i>Polyplectron napoleonis</i>	パラワンコクジャク		○				○
<i>Balearica regulorum</i>	ホオジロカンムリヅル					○	
<i>Grus antigone</i>	オオヅル						○
<i>Grus monacha</i>	ナベヅル		○				○
<i>Grus japonensis</i>	タンチョウ	○	○				○
<i>Grus nigricollis</i>	オグロヅル		○				
<i>Grus leucogeranus</i>	ソデグロヅル		○		○		
<i>Bubo scandiacus</i>	シロフクロウ						○
<i>Macrolemys temminckii</i>	ワニガメ						○
<i>Pelodiscus sinensis</i>	ニホンスッポン						○
<i>Chinemys reevesii</i>	クサガメ					○	
<i>Geoclemys hamiltonii</i>	ハミルトンガメ		○			○	
<i>Kachuga tecta</i>	インドセタカガメ		○				○
<i>Mauremys mutica</i>	ミナミイシガメ				○		
<i>Terrapene carolina carolina</i>	トウブハコガメ						○
<i>Geochelone elegans</i>	インドホシガメ		○				○
<i>Geochelone gigantea</i>	アルダブラゾウガメ						○
<i>Geochelone radiata</i>	ハウシャガメ		○	○	○		
<i>Malacochersus tornieri</i>	パンケーキリクガメ		○		○		
<i>Testudo horsfieldii</i>	ホルスフィールドリクガメ						○
<i>Alligator sinensis</i>	ヨウスコウワニ		○	○	○		
<i>Varanus macraei</i>	アオホソオオトカゲ					○	
<i>Shinisaurus crocodilurus</i>	チュウゴクワニトカゲ		○			○	
<i>Python bivittatus</i>	ビルマニシキヘビ						○
<i>Carettochelys insculpta</i>	スッポンモドキ						○
<i>Platysternon megacephalum m</i>	チュウゴクオオアタマガメ		○		○		
<i>Andrias japonicus</i>	オオサンショウウオ	○	○	○			○

～評定について～

特 S：特別天然記念物該当種

C I：CITES I

JSMP：JAZA種別計画管理種

CR：IUCNレッドリスト 深刻な危機

EN：IUCNレッドリスト 危機

VU：IUCNレッドリスト 危急

(9)品目別飼料購入量

区分	品名	単位	上半期数量	下半期数量	合計数量
野菜類	ハクサイ	kg	5,585	5,250	10,835
	キャベツ	kg	660	510	1,160
	しろな	kg	1,358	1,476	2,834
	トマト	kg	458	347	805
	セロリ	kg	459	498	957
	レタス	kg	270	202	472
	サツマイモ	kg	3,065	2,915	5,980
	ジャガイモ	kg	95	10	105
	ニンジン	kg	1,810	1,660	3,470
	小松菜	kg	509	473	982
	チンゲンサイ	kg	203	192	394
	キュウリ	kg	165	104	269
	玉ネギ	kg	403	307	710
	白ネギ	kg	90	177	267
	ダイコン	kg	93	112	205
	ブロッコリー	kg	140	108	248
	カボチャ	kg	48	0	48
	ゴボウ	kg	195	93	288

区分	品名	単位	上半期数量	下半期数量	合計数量
肉類	牛肉	kg	2,540	3,142	5,682
	牛レバー	kg	324,0	263	587
	牛心臓肉	kg	37,0	85,5	122,5
	豚肉	kg	732,0	372	1,104,0
	子牛の骨	kg	10,0	0,0	10
	豚の骨	kg	10	0	10
	牛脂	kg	12	10	22
	鶏肉	kg	2,598	3,056	5,654
	鶏卵	個	5,300	5,500	10,800
	鶏卵	kg	180	160	340
	ウズラ卵	パック	720	720	1,440

区分	品名	単位	上半期数量	下半期数量	合計数量
果実類	リンゴ	kg	2,910	2,720	5,630
	バナナ	kg	2,068,0	1,910	3,978
	みかん	kg	64	315	379
	オレンジ	kg	577	308	885
	パイナップル	kg	150	180	330
	キウイ	kg	171	183	354
	メロン	kg	208,0	210	418
	ブドウ	kg	64	50	114
	グレープフルーツ	kg	59	104	163
	ナシ	kg	6	53	59
	スイカ	kg	102	0	102
	モモ	kg	22	0	22
	ビワ	kg	10,0	0	10
	酸付落花生	kg	13	25,0	37,5
	サトウキビ	kg	10	12,0	22,0
	カキ	kg	0,0	62	62

区分	品名	単位	上半期数量	下半期数量	合計数量
魚類	コイ	kg	45,5	4	50
	イワナ	匹	20	0	20
	アマゴ	匹	20	0	20
	オイカフ	匹	20	25	45
	カワムツ	匹	16	15	31
	モロコ	kg	5	8	13
	冷凍海水魚（コマイ、シシャモ）	kg	308	0	308
	小赤金魚	匹	0	130	130
	ドジョウ	kg	460	438	898
	アジ	kg	14,480	16,550	31,030
	オキアミ	kg	2,025	2,275	4,300
	冷凍カワエビ	kg	10	10	20
	シシャモ	kg	0	100	100
	マイワシ	kg	0	170	170

区分	品名	単位	上半期数量	下半期数量	合計数量
草類	青草	kg	7,551	6,593	14,143
	生竹	kg	819,0	790	1,609
	樹枝葉	kg	9,658	9,972	19,630
	マタタビ	kg	2	0	2
	干草チモシー	kg	8,386	7,362	15,748
	干草ルーサン	kg	6,535	8,181	14,716
	ヘイキューブ	kg	3,900,0	3,060	6,960
	フスマ	kg	200	60	260
	ビートパルブレット	kg	60	0	60
	丘ペン麦	kg	40	20	60

区分	品名	単位	上半期数量	下半期数量	合計数量
配合飼料	専食サル用ベレット	袋	23	18	41
	キリン用ベレット	袋	60,0	65	125
	ホッキョクグマ用ベレット	袋	10	5	15
	クロサイ用ベレット	袋	30	40	70
	フラミンゴ繁殖用ベレット	袋	30	30	60
	海生哺乳類用ビタミンタブレット	缶	0	1	1
	海水魚鳥類用ビタミンタブレット	缶	0,0	7	7
	モルモット用ベレット	袋	18	15	33
	観玩家鳥用配合飼料	kg	560	540	1,100
	中雛用配合飼料	kg	340	320	660
	ハト用配合飼料	kg	560	520	1,080
	水鳥用ベレット	kg	900	180	1,080
	フラミンゴ用ベレット	kg	0	325	325
	ツル用ベレット	kg	500	0	500
	キジ用ベレット	kg	300	360	660
	サル用ベレット	kg	200	0	200
	専食獣用ベレット	kg	10	0	10
	大型草食獣用ベレット	kg	3,000	1,600	4,600
	鳥糞糞草食獣用ベレット	kg	400	300	700
	クマ用ベレット	kg	400	1,200	1,600
	マウス・ラット用ベレット	kg	100	0	100
	大型インコ用ベレット	kg	20	0	20

区分	品名	単位	上半期数量	下半期数量	合計数量
その他	鉱塩	kg	20	0	20
	機能性飼料	kg	50,0	0	50
	並塩	kg	5	0	5
	原塩	kg	25	0	25
	肝油	L	32	64	96
	ジュース	L	21	29	50
	ヨーグルト	個	313,0	404	717
	パンの耳	kg	193	170	363
	冷凍アダルトマウス	匹	6,800	6,800	13,600
	冷凍ピンクマウス	匹	300	600	900
	冷凍ラット(中)	匹	635	890	1,525
	冷凍ウズラ(処理済み)	羽	360	360	720
	冷凍ヒナウズラ	kg	3,0	0	3
	ミールワーム	kg	1	5,0	6,0
	ジャンボミールワーム	kg	13	10,0	23,0
	フタホシコロギ1・2齢	匹	2,250,0	500	2,750
	フタホシコロギ3・4・5齢	匹	64,500,0	81,500	146,000
	冷凍赤虫	kg	10,0	14	24
	ミミズ	kg	65,0	65	130

(10)飼料給与量(主要動物1日1頭当たり)

草食哺乳類

名称	品目名	数量	単位	名称	品目名	数量	単位
キリン	樹枝葉	8	kg	クロサイ	樹枝葉	17.5	kg
	アルファルファ乾草	8	kg		アルファルファ乾草	7.5	kg
	青草	1.5	kg		ヘイキューブ	5	kg
	野生草食獣用ペレット	4	kg		サイ用ペレット	3	kg
	草食獣用ペレット	1	kg		大型草食獣用ペレット	1.5	kg
	フスマ	0.5	kg		機能性飼料	0.5	kg
	機能性飼料	0.5	kg		カルシウム	20	g
	草食獣用ビタミン剤	10	g		塩	45	g
	カルシウム	30	g				
	塩	10	g				

肉食哺乳類

名称	品目名	数量	単位	名称	品目名	数量	単位
ライオン	牛肉	2	kg	チュウゴクオオカミ	鶏肉	1	kg
	鶏肉	1	kg		牛肉	0.5	kg
	馬肉	0.5	kg				
	牛レバー	0.2	kg				
	鶏類	2	個				

鳥類

名称	品目名	数量	単位	名称	品目名	数量	単位
フンボルトペンギン	アジ	450	g	マガモ	ハクサイ	50	g
	イワシ	30	g		しろな	20	g
	シシャモ	20	g		水鳥用ペレット	30	g
					中雛用配合飼料	30	g
					愛玩家禽用配合飼料	30	g

雑食哺乳類

名称	品目名	数量	単位	名称	品目名	数量	単位
チンパンジー	ハクサイ	300	g	レッサーパンダ	生竹	1.2	kg
	キャベツ	150	g		リンゴ	250	g
	しろな	150	g		サツマイモ	200	g
	チンゲンサイ	100	g		ゆで卵	1	個
	セロリ	100	g		葉食サル類用ペレット	80	g
	レタス	100	g				
	トマト	100	g				
	サツマイモ	500	g				
	ニンジン	120	g				
	キュウリ	30	g				
	白ネギ	80	g				
	リンゴ	500	g				
	バナナ	300	g				
	みかん・オレンジ	100	g				
	グレープフルーツ	100	g				
	パイナップル	500	g				
	青草	100	g				
	葉食サル類用ペレット	100	g				

爬虫類・両生類

名称	品目名	数量	単位	ベース
ミシシッピーワニ	鶏肉	0.8	kg	週1回
	ウズラ	0.2	kg	
アオダイショウ	冷凍マウス	3	匹	月1回
オオサンショウウオ	冷凍ニジマス	1~2	匹	週1回

02.動物診療に関する資料

(1)月別診療動物数一覧

	令和5年									令和6年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
哺乳類	437	408	341	321	465	460	409	394	383	337	415	391	4,761
鳥 類	93	156	108	81	104	81	15	73	71	74	59	115	1,030
爬虫類	8	1	15	19	13	8	4	4	15	33	14	10	144
両生類	13	16	5	1	16	13	3	1	0	0	0	0	68
合計	551	581	469	422	598	562	431	472	469	444	488	516	6,003

(2)月別検疫動物数一覧

		令和5年									令和6年			合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
哺乳類	種数		1				3	1				1		6
	点数		20				3	1				1		25
鳥 類	種数		1			1	3		1					6
	点数		1			4	29		1					35
爬虫類	種数		1	1	1	2							1	6
	点数		1	1	1	2							10	15
両生類	種数	1				1								2
	点数	5				5								10
合 計	種数	1	3	1	1	4	6	1	1	0	0	1	1	20
	点数	5	22	1	1	11	32	1	1	0	0	1	10	85

(3)臨床検査件数一覧

検 査 内 容	検 査 数
血 液 検 査	135
糞 便 検 査	167
尿 検 査	74
顕 微 鏡 検 査	55
レ ン ト ゲ ン 検 査	83
超 音 波 検 査	47
合 計	561

(4) 麻醉銃・吹き矢使用状況一覧

(4-1) 麻醉銃

動物名	使用頭数			発射回数					
	♂	♀	合計	麻醉移動	捕獲	麻醉治療	治療	ワクチン	合計
ドリル	1	0	1	0	0	2	0	0	2
チンパンジー	2	5	7	3	14	10	0	0	27
ジャガー	1	0	1	0	0	2	0	0	2
ピューマ	0	1	1	0	0	4	2	0	6
ライオン	1	2	3	0	0	5	0	0	5
グラントシマウマ	0	1	1	0	0	6	5	0	11
フクロテナガザル	1	0	1	0	0	1	0	0	1
メガネグマ	0	1	1	0	0	2	0	0	2
チュウゴクオオカミ	0	3	3	0	0	3	1	0	4
合計（9種）	6	13	19	3	14	35	8	0	60

銃種 テリンジェクト（ピストル型） 47回

 テリンジェクト（ライフル型） 13回

(4-2) 吹き矢

動物名	使用頭数			発射回数					
	♂	♀	合計	麻醉移動	捕獲	麻醉治療	治療	ワクチン	合計
チュウゴクオオカミ	0	1	1	0	0	4	0	0	4
合計（1種）	0	1	1	0	0	4	0	0	4

(5)主な死亡動物一覧

哺乳類

動物名	性別	死亡年月日
ニホンジカ	♀	2023/5/11
ニホンジカ	♀	2023/6/10
テンジクネズミ	♀	2023/6/11
テンジクネズミ	♀	2023/6/23
テンジクネズミ	♀	2023/6/25
テンジクネズミ	♀	2023/7/4
テンジクネズミ	♀	2023/7/28
ケーブハイラックス	♀	2023/8/1
テンジクネズミ	♀	2023/8/10
テンジクネズミ	♂	2023/8/15
ケーブハイラックス	♀	2023/8/21
コビトマングース	♂	2023/9/23
ケーブハイラックス	♂	2023/9/28
テンジクネズミ	♀	2023/10/15
ニホンアナグマ	♂	2023/10/23
テンジクネズミ	♂	2023/11/9
テンジクネズミ	♂	2023/11/24
メガネグマ	♂	2023/12/4
テンジクネズミ	♂	2024/1/15
ムフロン	♂	2024/1/30
ヒツジ	♀	2024/2/28
ハクビシン	♂	2024/3/19

鳥類

動物名	性別	死亡年月日
キンクロハジロ	♂	2023/4/24
カルガモ	♂	2023/6/14
ゴイサギ	?	2023/6/16
ゴイサギ	♂	2023/6/23
フンボルトペンギン	♂	2023/7/28
ホオジロカンムリヅル	♀	2023/8/4
オシドリ	♂	2023/10/24
カリガネ	♂	2023/11/29
ヒオドシジュケイ	♀	2023/12/5
マガモ	♀	2023/12/24
オシドリ	♂	2024/2/10
アオサギ	♀	2024/3/23
シュバシコウ	♀	2024/3/23
オシドリ	♂	2024/3/29

爬虫類

動物名	性別	死亡年月日
チュウゴクワニトカゲ	♀	2023/4/12
チュウゴクワニトカゲ	♂	2023/4/21
チュウゴクワニトカゲ	♂	2023/5/13
チュウゴクオオアタマガメ	♀	2023/9/2
チュウゴクワニトカゲ	♂	2023/10/9
スッポンモドキ	♂	2024/3/22
ニシアフリカトカゲモドキ	♀	2024/3/25
アメリカドクトカゲ	♀	2024/3/25

両生類

動物名	性別	死亡年月日
ニホンヒキガエル	♀	2023/6/12
フライシュマンアマガエルモドキ	?	2023/10/14
フライシュマンアマガエルモドキ	?	2023/12/24

(6)主な共同研究

内容	実施機関	対象種	実施期間	備考
データロガーを用いた飼育動物の行動計測	麻布大学	キーウィ	2019年8月～	
マレーグマおよびブチハイエナの繁殖に関する共同研究	北海道大学	マレーグマ、 ブチハイエナ	2021年1月～	
アルダブラゾウガメの消化速度と体温/活動量に関する研究	帝京科学大学	アルダブラゾウガメ	2022年7月～	
ペンギン舎の新設がペンギンと来園者の行動に与える影響	大阪大学	フンボルトペンギン	2022年8月～	
チンパンジーにおける個体間関係と関連した行動発現変化の解明	麻布大学	チンパンジー	2023年6月～ 2023年10月	当園YouTubeチャンネルにて報告（天王寺動物園での卒業研究報告会）「動物園でこんな研究したんです!」 (https://youtube.com/live/tsdQC0U8ceg)
動物福祉向上を目的としたエンリッチメント投入の効果測定	大阪ECO動物海洋専門学校	フサオマキザル	2023年6月～ 2023年10月	
動物園内の水界のプランクトンの研究	大阪府立天王寺高等学校	各種	2023年8月～ 2024年3月	
アフリカサバンナゾーンで飼育展示されている哺乳類の相互交渉に関する行動観察研究	大阪大学	サバンナ草食	2023年7月～ 2023年11月	
動物園水族館繁殖研究アライアンスと連携した精子バンク事業への協力	JAZA、ZARAS	哺乳類 (配偶子保存対象種)	2023年7月～ 2023年11月	
配偶子バンクの設置について	JAZA、ZARAS	哺乳類 (配偶子保存対象種)	2023年10月～	
クロサイホルモン測定協力	JAZA	クロサイ	2024年1月～	
マレーグマホルモン測定協力	JAZA	マレーグマ	2024年1月～	

※その他、研究につぎ公表できない共同研究多数

(7) その他研究活動・発表等実績

■当園発表実績

- ・近畿ブロック動物園飼育係研修会
「ヤギの行動記録による新施設の運用方法の評価について」 （前田）
- ・近畿ブロック動物園水族館臨床研究会
「持続的高血糖を示すノマウマの治療経過について」 （大野・高見）
- ・近畿ブロック動物園技術者研究会
「ジャガーの環境改善のためのエンリッチメントの評価」 （岩山）
- ・第23回種保存会議
「行動観察とホルモン検査を用いたクロサイの繁殖に向けての取組」 ※クロサイ種別計画管理者が発表。当園獣医師が共同研究者
- ・第32回ゾウ会議
「飼育環境の向上と準間接飼育移行に向けた施設改修について」 （藤本）
- ・第33回日本動物園水族館両生類爬虫類会議
「ヨウスコウワニの繁殖」 （河合）
- ・第71回動物園技術者研究会
「カリフォルニアアシカの行動記録に基づく新施設の評価」 （井出）

■共同研究発表実績

- ・第5回 動物園水族館大学 シンポジウム
「動物園・水族館における顕微鏡の有用性について」 （大阪大学）
- ・ESERA(Europe Science Education Research Association) 第15回大会
「動物園の動物に関する環境保全教材の開発と動画配信による啓発効果の検証」 （神戸女学院大学）

■論文等発表実績

- ・動物園水族館雑誌
「ふれあい施設の移転に伴う、動物福祉水準の維持・向上を徹底した方針への転換」 （井出）
- ・FEBS Open Bio
“Establishment of immortalized Egyptian Rousettus bat cell lines” （岩手大学）

どうして 鳥のセカイ を作ったの？

Why did we create the "World of Birds"?
为何制作了「鸟的世界」? 어째서 <새의 세계>를 만들었어?

「鳥のセカイ」には、「鳥の楽園」とは
異なる役割があります。

The "World of Birds" has a different purpose from
that of the "Flight Aviary."

鳥類の行動や群れでの生活を観察できる日本国内でも最大
クラスのバードケージである「鳥の楽園」と、今、みなさまが
いる「鳥のセカイ」はどう違うのでしょうか。

「鳥のセカイ」は「鳥の楽園」と違い、種ごとに暮らす場所が
区切られています。そのため、鳥類の生活を間近で観察する
ことができます。繁殖の様子や、その時期にみられる美しい
羽毛、体の構造などもわかります。

温帯や熱帯雨林、乾燥地などさまざまな環境に適応して
きた鳥たちのセカイを、ぜひお楽しみください。

How is the "World of Birds" different from the "Flight Aviary"? The "Flight Aviary" is one of
the largest flight aviaries (birdcages) in Japan where visitors can observe various birds'
interactions and flock behaviors. The "World of Birds," on the other hand, has separate
cages for each species. The "World of Birds" allows visitors to closely observe bird species that prefer to
be alone or just with families. It is easier to identify and focus on distinctive characteristics
of each species, such as reproductive behavior, breeding plumage, and body structure.
Please enjoy the world of birds, where each species has adapted to various environments,
such as temperate, tropical and arid climates.

地方独立行政法人天王寺動物園

〒543-0063

大阪市天王寺区茶臼山町 1-108

<https://www.tennojizoo.jp/>

Tennoji Zoo

1-108, Chausuyama-cho, Tennoji-ku, Osaka

543-0063

<https://www.tennojizoo.jp/>